

# サルデア教会時代

ジェファソン インディアナ州 アメリカ合衆国

1960年12月9日

1 …王。私の兄は、これらのハンカチは癌で死にかけている人のためのものだと言っていました。だから私たちは少しの間彼らのために祈ります。[ネヴィル兄弟は、「反対側に2つの要求があります」と言います。一編集]2つのリクエスト?大丈夫、私は…[「そのうちの一人、1つはリクエストです。」]大丈夫です、先生。そして、私は彼らをここに置いて、彼らの上でも祈ります。

2 そして、誰かがちょうどメモを渡し、周りに来て、その上に…明日の礼拝についてのメモを渡しました。ここに来てくださっている皆さん、明日の午後2時にテープサービスがありますので、ご利用いただければ幸いです。そして、あなたが何もしていない場合、あなたが聞いたことのないメッセージの1つが再生されそして祈りの集会があります。明日の午後2時に良い時間を期待しています。明日はかなり忙しい時になるでしょう。日曜日の朝だけでなく、日曜日の夜、明日の夜も、そしてそれらの教会のすべての歴史を取り上げなければならないからです。

3 そして今、日曜日の朝、主の御心ならば、私たちは素晴らしい時間を期待しています。なぜなら、日曜日の朝は私たちの休みであり、土曜日の夜からの一種の休みです…それはラオデキア教会時代です。しかし、日曜日の朝、私は拾いたいです:眠っている処女、そして復活、4つ…百四千四千人、そして日曜日の朝のメッセージを結びつける小さなゆるい終わり。礼拝は9時に開始されます。そうですか、牧師?日曜日の朝の9時に、「眠っている処女はどうなるのか、賢い処女はどうなるのか?彼らはいつ戻ってきますか?それとも、14万4千人がどこに現れるのでしょうか?」そして、日曜日の朝にそのような多くのことを、それを結びつけようとするのは、それがこのメッセージとぴったり合っています。そして、日曜日の夜、最後の偉大な天使とラオデキア人へのメッセージ、日曜日の夜、御心ならばお迎えします。

4 そして今、明日の午後はここでの礼拝、テープでの礼拝です。ジーン兄弟はちょうど彼らが…明日の午後2時に始まると私に言いました。そして、メッセージを聞きに来たい人、祭壇の周りで祈りを持っている人、聖霊か何かを求めている人、素晴らしい時間を求めている人たち。教会は素晴らしく、暖かく、開かれています、いつでも来て主を祈り求めたい人のために用意されています。教会は開いていて待っています。そして、私たちは…あなたを期待しています、そのように言えば、明日の午後あなたを期待しています。

5 または、祈りのために教会に来たいときはいつでも、なぜ、それはいつでも準備ができています。そして、もし彼らがたまたまドアが施錠されているか何かであるなら、通りの真向かいに、この世話人である私の兄弟がいます。私はそれは411だと思えます、私は信じています…または811(それは…?)811、この教会からちょうどちょうど仕出し屋、811。なぜ彼、…彼の妻がドアと一緒に引っ張ってそれがロックされたら鍵を持っているでしょう、しかし彼らは多分朝のそれを開いたままにして、それを開けます。または、礼拝の後、子供たちが礼拝を通り抜けたり、窓を壊したりするのを防ぐために、夜は閉めて居ます。あなたは特にこの時代の子供たちがいかにあるか知っています。したがって、そのアカウントでそれを閉じます。私たちは教会でいつでもドアを閉めなければならないことさえ嫌なのです。たぶん、もう一方が決まったら、私たちはそれを手に入れて、それが違うようにします。そして私たち…誰かがいつでもそこにいて、人々が来て祈り、癒しを求め、聖霊を求めることができるようにすることができます。

あなたがたで命に聖霊を持っていないあなたは、降りてきて、ここにとどまり、望むなら一晩中とどまり、それを受け取るまでただとどまっています。

6 しばらく前にここで「私のいたるところに神、そしてどこにでもいる神」と歌っているのは誰でしたか?私は携拳が来たと思えました。私は、あちこちを見て、みんなが周りにいるかどうかを確認します。本当に素晴らしかったです。感謝しています。私たちはいつでもそのほんの少しに耐えることができました。はい。それは…私はちょうど入った、それを聞く時なのです。

そして、私は多分それを考えたので、私はこれらの集会ですべての良い歌を逃しました…ああ、私はとても忙しいです、あなたはそれがいかにあるか知っています。人々一人々は飛行機、電車、…でやって来ますあなた—あなたはそれを決して知りません、分かりますよね、それが電話で来るだけなので、あなたは彼らのところに行き、彼らに会い、彼らのために祈らなければなりません、そしてどこでも。それは絶えず進んでいて、それから勉強もしようとしています。それはかなり問題になります。しかし、私たちは常に人々に会い、彼らのためにできることをすることを嬉しく思っています。なぜなら、それは…それが私たちの…私たちは今日、主イエス・キリストの人々に対する公僕だからです。そして、私たちは自分たちよりも多くのことをしたいのですが、できません。

7 ある牧師が今朝急いで入ってきました、神経衰弱、バラバラになりました、立派な人。そして、彼が…彼はただ働き過ぎだったので。なったのは…起き始めて、彼の小さな娘が部屋に立っていて、彼女はちようどぐるぐる回り始めました。彼女は小さな赤いパジャマを着ていました。彼が最後に覚えているのは、そのように周りを回っている小さな赤い点だったと言いました。出て行った、ね。そして、彼らは彼を急がせてそこに行かせました。ですから、それは大変な作業です。あなた—あなた方は肉体があることを覚えていますね—私たちはそうありたいのです…すべての負担が私たちにかかっていると思います。しかし、ご存知のように、神はその一部を世話するために至る所に僕たちを持っておられるので、私たちはできる限り最善を尽くします。しかし、この終わりの時に主のためにできる限りのことをしようとしている恵み深きミニスター(聖職者)。確かに…そして、主は彼をそこに連れて行きました、彼は大丈夫です、そして彼をすぐに連れ戻しました、通常に、現kになり、彼の道に行き、喜んでいのです。

8 そして、ああ、今日は素晴らしいことが起こりました。私はそれらのことを始めたくありませんが…ご存知のように、私は妻に言いました、「今、誰かがそこに来るでしょう、そして彼は、背が低く、ある意味太っていて、黒い髪と黒い目を持っている人でしょう、彼はその印を読んで、始めるのです…しかし、あなたは彼を呼んでいます、ね。」私は「主が彼へのメッセージを受け取ったからです」と言いました。そして私は聖書を開いて、「私はこれらのものをここに置いて、それがまさに主が彼にしてほしいと望んでいることをあなたが理解できるようにするつもりです」と言いました。

9 8年前、ポーランド出身のポーランド人がポーランドで大人になり…ある集会で、彼は演壇に来て、彼らは言いました…または聖霊が彼を見て、「あなたはただ混乱している」と言いました。それが…彼は私がそれを言ったと思ったが、聖霊が言ったのだった。それはずっと彼と一緒にいて、ついに昨夜カンザスシティから建物に彼に薬を飲ませました、そして彼がその水のバプテスマについて聞いたとき彼は本当に混乱していました。彼は自分のホテルに行き、聖霊は「今起きてそこへ行きなさい」と言いました。誰かが彼と一緒に来たいと思ったが、彼は幻の中で彼が一人で来ていたのでそれを拒否した。わかりますか?それで…そして彼は紳士のようにその印を読み、始めて、背を向けました、そして妻が彼に電話して、私はドアに行きました、私は言いました「それが彼です、彼を来させてください」。

彼は「私は何をしなければならないのですか?」と言いました。彼は見た後、「今それが分かる」と言いました。

私は言いました、「これを見せて、あなたが今わかるようにしたいのです。」私は「主はあなたが来ると言われました」と言いました。あなたは彼に尋ねることができます。私は言いました「さて、ここに聖書があります先に進む前に、ここで読んでください。」

10 さて、彼は今、イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けるためにここにいます。だから…?…私が知っている限り、彼は今、出席しているのです。あなたはここにいますか、兄弟?兄弟、ポーランド人の兄弟。え?ええ、この隅の後ろの方に、彼はいます はい。立ってください…彼らがそこにいるあなたを見るように手を上げてください。大丈夫です。聖霊を見るために…それはいつも起こります。多くの人々は、幻はプラットフォーム上に来るだけだと考えています。ああ、それはそれを開始しません。レオ兄弟、それはどうですか?ただどこでもですね。さて、ここはそれのマイナーな場所です。これはほんの少し起こるところなのです。その外では昼も夜もそれが起こっているところですよ。ええ、私の妻に聞いてください、そして彼女…または彼ら、そしてその後ろ側にいる私の隣人、ウッド兄弟、そして周りにいるすべての人々。ああ、素晴らしい!これらはささいなこと—ここではささいなことです。そこで起こるのは大きなことです。さて、そして半分もまだ言われていません。ああ!私たちの主が間もなく来て、永遠に彼と一緒にいることを知って、私はそれをとても嬉しく思います。永続ではなく、永遠のために、永遠のために。

11 さて、御心ならば、それは18日、日曜日、その週だと信じています。日曜日、1週間、18日。ひどい戦いがありました。サタンは、彼らがこのあたりではやっているインフルエンザを私に罹らせようと、私はそれを彼に返し続けます。彼はそれを私に渡し、私はそれを彼に返します。それで…そして私はかなりの戦いをしました。ですから、おそらく来週はそれと戦うでしょう。そして、次の日曜日までに、御心ならば18日です。そして、私たちは病気の人々のために祈るために何らかの礼拝を提供しようとしているところです。なぜなら彼らは…物事はバックアップとバックアップをしており、私たちができる限り迅速に対処しようとしている本当の極端な緊急事態だからです。そして、時間、夜のすべての時間、そして出入りするすべてのもの。ですから、18日にはいつもの癒しの礼拝を行います。そして、あなたが祈られたいと思っているあなたの愛する人の何人かを手に入れたら、まあ、あなたが彼らを連れて来るか、その時に彼らを連れてきます。

12 さて、ジェファースンビルの人々の多くが私に言っていた、彼らはここに到着するのに間に合うように来

ると言った、5時ごろ、彼らの車(または6時には)のためのスペースさえもうないだろうと言った。だから彼らは…私は言いました「まああなたは…これは、あらゆる場所から、皆さん、多くのミニスター達で私たちの訪問する兄弟たちです。」私は言いました、「彼らは一彼らはこれの教えに頼っているのです。」

そして、私たちはハイライトを打とうとしているだけです。そして、少し後で、なぜ、私たちはあなたがそれを読むことができるようにそれを本の形で持っているでしょう、そしてそれは夜になるともう少し追加されます…お気づきのよう、ここ数晩、私は声を温存しようとしてきました。その大きなクライマックスが私が見たいものだからです。そこで、この時代にキリストの啓示がなされ、それが何であるかを見てください。

13 そして今、私たちが聖書を読み始める前に…そして、私は明日が土曜日の夜の食料品を取りに行かなければならない大きな商業の日であることを知っています。そして、私たちは土曜日の午後か土曜日の朝にそれらを手に入れなければならないので、土曜日の夜には教会に自由に來ることができます。ですから、明日は疲れすぎて手に入れられないように、今夜は早めに出してから、この兄弟たちと一緒にテープを持って午後の礼拝に戻り、明日の夜もそうするようにします。

さて、もしあなたがそうするなら、私たちは祈りのためだけ少しの間立つことができますか？

私たちが祈る前に、ここに誰か特別な祈りのリクエストがあるかどうか、あなたがそれを高く挙げられた手で知らせるだけでいいのではないかと思います。神は見ておられます。さて、兄弟たち、私たちが困窮している世界にいるかどうかわかります。聴衆の95%か98%が手を挙げたと思います…さて、覚えておいてください、あなたは神がそれを知らない限り動くことさえできません。わかりますか？彼はあなたの意図を知っていました、彼はあなたが何を求めているかを知っていました。

頭を下げましょう：

14 恵み深き天のお父様、私たちは今夜、あなたが聞くと言われたというあなたの約束を通して、あなたの聖さ、あなたの御座に近づいております。そして、私たちが信じるなら、あなたは私たちが求めたものを与えてくださいます。そして、私たちはすべての過ちを告白しています。主よ、私たちはあなたの祝福にふさわしくないことが分かっています。私たちは一私たちは相応しくないのです。私たちはまったく相応しくなく、あたかも私たちがそうであるかのように來ることはありません。私たちが相応しく、何か素晴らしいことをしたかのように。父よ、私たちがカルバリーを見るとき、それは私たちからすべての偉大さを奪います。私たちはキリストと彼が十字架につけられた以外に何も知りません。それから、聖書によると三日目に彼がよみがえられたのを見ると、私たちの義化のために、40日後に聖霊の形で戻ってきて、終わりの時に彼が空に目で見える形で現れるまで私たちと共におられるのです。そして今、その終わりの時は本当に急速に近づいています。そして、私たちは最も幸せな人々です、主よ、それはあなたが私たちにこの大きな特権を与えてくれた下さったからです。

15 父よ、私はとても感謝しています。この聞いている聴衆は、心をへりくだらせて聞いています…？…そして、主よ、私はあなたが今夜私の唇を聖別し、毎晩そして毎回あなたの説教壇に來てあなたの民と話すことを祈ります。なぜなら、主よ、私に何も間違ったことを話させないで下さるからです。ダニエルとライオンの巣穴でしたように、あなたにはまだ口を閉じる力があります。そして、もし私があなたの意志に従わないことを言おうとするならば、主よ、私がそれを話さないように口を閉じてください。私の考えを迂回してください。主よ、私を正しい方向に導いてください。真理だけを話す場所へ。というのは、その素晴らしい日には、これらの人々が…私が彼らに説教したミニストリーに従って待っていることが分かっているからです。あなたが來られるならば、あなたの星、あなたの御使い、あなたのミニスター達、あなたの僕達を連れて行くために、私たちがここで説教しているこれらのメッセージに従って、彼らは最初に打ちのめされなければなりません。あなたのしもべたちに、あなたは責任を負わせるでしょう。

さて、父よ、私はあなたが人ではなく聖霊に語らせてくださるよう祈ります。私たちが彼の言うことを聞くことができるように私たちの心に割礼を与えてください。父よ、私は聞きます。あなたが病人や苦しんでいる人を癒して下さるよう祈ります。人々が必要としているすべてのものに、どこでも、あなたの恵みと憐れみを彼らと共にありますように。今夜、挙げられた手によって知らされたすべての要求を叶えてください。他の多くの人々が苦しんでいる間、これらのハンカチによって代表する人々、そしてここで私の手の下にあるこれらの要求でさえ、国中を出て、聖霊に答えさせてください、父よ、そして病人を癒してください。今、あなたの書かれた言葉を通して、聖霊によって私たちに話しかけてください。私たちはイエスの御名によって尋ねます。アーメン。どうぞお座りください。

16 さて、今夜、教会は少し暖かいです。偉大なラオデキア教会時代が近づいています。そして今夜、私たちは他の偉大な教会時代、つまり5番目の教会時代について話していきます。私たちは最初の教会時代であるエペソを取りました。私は最初からこれらをもう一度読むかもしれませんが、それらはすべて書き出されていたので、あなたの書いた紙をチェックしたいあなたがたのためにそれらを読みしたいと思います。

17 最初の教会時代は、西暦55年から170年までのエペソ教会時代でした。パウロがであり星、それが最初の教会時代でした。「愛のない業」は神の不満でした。報酬は「生命の木」でした。

2番目の教会時代は170年から312年で、イレナウスがその時代のメッセンジャーでした。そして不満は迫害でした…苦難と迫害された教会でした。報酬、「命の冠」。

第3の教会時代はペルガモで、聖マルティンがその教会へのメッセンジャーでした。その教会時代は312年から606年でした。不満は「偽りの教義、サタンの嘘、教皇の支配の基礎、そして教会と国家が一緒になって結婚したこと」でした。報酬は「隠されたマナと白い石」でした。

そして4番目の教会時代はテアテラでした。コロンバがその教会時代の天使、メッセンジャーでした。606年から1520年。そして教会時代は教皇のまどわしの時、暗黒時代でした。(昨夜だった、ご存知のように、暗黒時代でした。)そして、その報酬は、御使いへの「諸国を支配する力と明けの明星」でした。

18 さて、今夜、私たちは第5の教会時代から始めます。それはサルデス、S-a-r-d-i-s、サルデスの教会時代です。そして、この教会時代へのメッセンジャーはマルチン・ルターでしたが、今日ではむしろ、聖書学者やこの教師、あるいは信徒に親しまれています。そして、その教会時代は1520年に始まり、1750年、1520年から1750年に終わりました。そして私たちが「改革の時代」と呼ぶ時代。そして、不満は「自分の名前を使うこと」でした。そして、残された小さな残党への報酬は、「白い残党で彼の前を歩き、子羊の命の書に彼らの名前を載せること」でした。私たちが今着手しているように、主が私たちに祝福してくださいように。

さて、この教会時代の第3章の第1節から始めましょう。改革の時代、サルデスへのメッセンジャー。信じている小さな残党はほとんど残されてしまっていました。

19 さて、何人かの新参者に、ここでこれについて言うかもしれませんが、それは…あなたがそれに遅れをとらないようにするためです。それはむしろまだ雑な状態で、いつかメッセンジャーを載せることができる場所に来る予定です…それを作成し、午後に来て、それを修正します。日曜日にそれをするかもしれません。さて、これらはそれぞれの教会時代を表しています…教会の時代: 1、2、3、4、5、6、7。これはヒラデルヒアから始まります…

そして、これはここで、ペンテコステの力、またはペンテコステにあった教会を表しています。当初はかなり大きな教会でしたが、彼らは「ニコライ宗の業」と呼ばれる教会を宗派化しようとして、彼らの間に宗派の霊が入り始めました。後ろの方にいる方たち聞こえますか? え? 良し。「ニコライ宗の業。」さて、それはまだ教義ではありませんでした。そして、私たちはみことばを取り、それを「業」とは何か、「ニコライ宗」とは何かを分解しました。それは私たちにとって外国の名前、ニコライ宗なので、私はギリシャ語を取り上げてそれを分解しました。そしてニコとは「征服する」、「克服する」、「何かを倒す」という意味です。ニコライタン、ライタンは教会、「信徒」です。ニコライタン、つまり信徒を倒し、すべての祝福を与えようとした業…そして聖書を読む唯一の人、解釈を与える唯一の人は、司教か教会の偉大なトップの人の事でしょう。

20 それから私達は、第二の教会時代に、それが道を絞り始めていることを知ります。これはまだペンテコステです。これが宗派(d)なのです。

さて、第三の教会時代、ペルガモでは、ペンテコステ(聖霊降臨)はほとんど搾り取られていました。しかし、宗派の教義は、ここでの「業」から、ここでの「教え」に至るまでになったのです。それから彼らは本当にここで結婚しました。彼らは結婚しました!…ペンテコステ(聖霊降臨)のグループを圧倒したこのグループ。

さて、私が言っているように、兄弟たち、それは正直な事実です。それは歴史の神聖な書物によります。ニカイア公会議の本、フォックスの殉教者の書、そしてすべての偉大な古代の書物。そこにある最も古い原稿をいくつか持っています。そして、誰もが…私はこれを言わないで…私がペンテコステだと言っているではありません。それは…という意味ではありません私が「ペンテコステ」と言ったとき、それは私たちが生きているこの時代のこの組織を意味するものではありません。それは他の人たちと同じように有罪です。しかし、本当のペンテコステ、元の教義、元の祝福、元の名前、すべてが聖書を通じたように最初から始まったとおりの方法で書かれた真の神の霊を意味します。

21 さて、私たちがこの時代になると、ペンテコストがどこまで上がって来ているかがわかります。後ろの方々は見えておられますか？その後ろの人達は外に出ることが出来ますか？大丈夫です。さて、昨夜、私たちがここにいる素晴らしい時代、コンスタンティン、コンスタンティン、C-o-nsが来ました。入れます。異教徒である彼は…ここにいるこれらのクリスチャン(ニコライ宗の教義を持っているクリスチャン)に、彼が特定の戦いに勝つことを祈るかどうか尋ねました。まあ、彼はクリスチャンになるでしょう。彼が戦っていたその時、彼は自分がすべき夢を夢見ていました…彼の前に置かれた白い十字架によって、彼は「これによってあなたは勝つ」とおっしゃいました。そしてその通りです。それから彼は軍隊を起こして彼らの盾に白い十字架を塗りました、そしてそれは今日、コロンブスの騎士と呼ばれるカトリックの秩序の発祥の地または始まりでした。

22 さて、今、コンスタンティン、そこに…彼が回心したという歴史から一つのことを集めることはできません。彼は心の曲がった政治家に他ならなかった。彼は自分の王国を統一して強くするという考えを心に抱いていました。その上彼は異教徒であり、彼自身が偶像を崇拝しました。それから彼はニコライ宗の教義がある場所に押し出されそうになったのを見たので、彼は私たちが昨夜見つけたのと同じ戦略を使用しました。

そしてイエスは、それが実現する34年前に、バラムの教義を教えると予言していました。そのバラムがどのようにしてイスラエルの子供たちをだまし、彼らに罪悪感を犯させ、そして…偶像に提供されたものを取り、物を食べさせたのか。今、私たちは「偶像に提供されたこれらのものを食べること」、それが実際に何であったかを崇拝していたことを知っています。入ると、彼らは偶像に身をかがめ、偶像をキリスト教の教会に戻していました。バラムがそこに戻ったのと同じように、イスラエルにこの偶像の大宴会に行くために淫行を行わせました。

23 さて、コンスタンティンは彼の戦略で同じことをしました、そして彼は教会を作りました。彼はニカイア公会議でたくさんのことを行いました、そして彼らは…彼は持っていたたくさんの素晴らしい建物を作り、それらを教会に変えました。そして、彼は金と宝石で飾られた大きな大理石の祭壇を作りました。その上に彼は王座のように置き、一人の男を…のように頭にしました…彼は当時「司教」と呼ばれていました。そして彼らは彼をこの王位につけ、ボニファス3世が投げられました。彼は農民のように服を着て歩き回っただけでなく、彼らは彼に素晴らしい上質なローブを作り、神のように着飾ってそこに置き、彼を「神の代替者」と呼びました。ビカール、またはビカリブスフィリイデイ、それは「神の子の代わりに」を意味します。

24 さて、ここに知恵を持っている彼に、引き出して、それを書き留めてください：Vicarius Filii Dei。そして、あなたがこの下に線を引く、数字を加えると、あなたは神が獣のしるしが666であると正確に言ったものになるのです。ほら、Vicarius Filii…今、私はローマに行ったことがあり、バチカンにもいました。そして三重の王冠：地獄、天国、そして浄化の管轄。わかりますか？王冠を見て、ベストを見て、すべてを見て、すぐそこに。

実際、木曜日の午後3時に、そこにいた最後の教皇に会うことになっていたのです。バロン・フォン・ブルムベルグは…そして彼は言いました、「さて、あなたが行くとき、ブラナム兄弟、あなたが最初にしなければならないことはあなたの右膝に身をかがめてその指輪にキスすることです。」

私は言いました「それは駄目ですねそれは終わりです。忘れてください。」私は言いました「私は…を与えます私はその男に対して何も反対していません、彼は…?…」しかし、私は言いました。「一つだけ、私は男性に彼の称号を与えます。彼が「牧師」なら、それは大丈夫です、「司教、長老、医者」、何であれ、私は喜んで男に敬意を表します。しかし、人への崇拝をするのですか？私は一人の男、イエス・キリストに敬意を表しています。私が頭を下げて崇拝する相手はそれだけです。」私は言いました「ただそれに関しては忘れてくださいただキャンセルしてください。」私はそれを取りません。そして私は…

家に帰った後、私は別の偉大なアメリカ人がそれをしたことを知りました、テディ・ルーズベルト。彼は…という理由でそれをすることを拒否しました…歴史の中でそれを覚えていますか？彼が指輪にキスをしなければならなかったため、彼が教皇に会うことを拒否したこと、または…彼らはそれを大きなつま先で持っていました、あなたは知っています。だから…ああ、いや、いいえ、それは終わりダメダメなのです。それで…

25 しかし、…の中でさて、バラムとして…それから私たちは昨夜、上で見つけました…さて、ここで最初に、私たちがここを去る前に、彼らは教会を統合して結婚し、いくつかの異教の考え、教会にあった異教の偶像を得ました。ユピテルの神、太陽の神、火星の神、ビーナスの神、そしてそれらすべての神の偶像と彼は異教の教会からそれらすべてを取り出しました。そして、パウロ、ペテロ、処女マリア、それらすべてを立てて、「イエスがペテロに「私はあなたに鍵を与えます」と言ったので、ここにあなたの生まれ変わりがいます、そして彼は使徒の後継者です。」と言いました。それは今日までまだカトリックの教義です。そして彼らは偶像を立てま

した。そして、彼らは何をしましたか？偶像崇拜をキリスト教、いわゆるキリスト教にもたらしめました。本当のキリスト教ではありません、なぜなら小さなペンテコステの人々が…

26 覚えておいてください、私は言いません…「バプテスト、メソジスト、長老派」とは言いませんでした。彼らは全部です。しかし、神の本物の本物の記事はペンテコステの五旬節(聖霊降臨)でした。過去も現在もそしてこれからも!そこから教会が始まります。ここにペンテコステ(聖霊降臨)の力があります。

さて、あなたは「そうですか、ブラナム兄弟」と言います。歴史を振り返り、ここまでの時間の流れを見下ろして、神の真の真の子供たち全員がそのペンテコステの祝福を握っていなかったかどうかを調べてください。異言で話し、異言を解釈し、しるしと不思議を持ち、イエス・キリストの御名によってバプテストを受けました。使徒たちがしたことはすべて、彼らもそこからやってきたのです。それがそこにある理由です。歴史を読んで、私はパウロとイレナウスを連れて行き、そしてコロンのセントマーチンに行きました。それらの男性の一人一人(ここではこの時代に突入)には、印と奇跡がありました。

27 大丈夫です。彼は彼らが…マイクが少し持っていたと言いました…それはよりよくなっていますか？大丈夫です。いいえ、彼らは首を横に振っています。今はまったく聞こえません、ビリー。大丈夫です。できますか…？それは…？今、皆さん私の声が聞こえますか？さて、どうですか？良くなりましたか？え？みんな「大丈夫」と言います。ポール、それはあなたに対する一つの印です。大丈夫、大丈夫。

28 さて、このこの時代に、彼がこの大きなものを作り上げ、この男をすべての教会の普遍的な司教としてここに置き、彼らにたくさんのお金などを与え、彼らに約束し、教会を団結させ、一緒に述べ、教会に国を支配させましょう。彼を偉大な人にした。つまり、まさに…コンスタンティンがしたことは、私たちがこの他の教会で見つけたのとまったく同じことであり、神が言われたことです。エリヤの時代に、彼らはその女性イゼベルが彼の子供たちを征服するために苦しんだこと。それは暗黒時代に起こりました。そして、ペンテコステが今どこにあるかをここで見てください。何と、何と!ただそれを黒く塗りつぶしたのでした。そして、ほぼ1000年間、それは…約500年から1500年まで、つまり606年から「530」年…「520」は正確な数値ですが、1000年後のことです。彼らは…血なまぐさい迫害になります。歴史を読んでください。

29 さて、カトリック教徒はあなたにクリスチャン教会、彼らはクリスチャン教会であったと言うでしょう。彼らは宗派のクリスチャン教会です。しかし、真のペンテコステは、教皇や司教などによって押し出され、殺され、殺害され、できる限りもっとひどい血まみれになって死にました。

さて、いつの日かそれはそれを言うがゆえに私の命を犠牲にするでしょう。しかし、それは確かなことの1つです。私は自分がどちらの方向に向かっているのかを知っており、今ではわかっています。ただ血が滴り続ける。しかし、今は時間が来ています。国で何が起きているかによって、長くはかからないことがわかります。決してそれを支持しないでください!それが真理なのです。それとずっと一緒にいてください。当時の彼らのようにあなたの血を混ぜ合わせてください。

30 さて、ここで何が起こったのかがわかります。それからここにイザベルの教義が入ります。イザベルは女性で異教徒でした…アハブはコンスタンティンがしたのと同じことをしました。彼の王国を強化するためにこの女性と結婚し、コンスタンティンがイスラエルに戻ったのとまったく同じように偶像をイスラエルにもたらしめました。そして、ペンテコステはほぼ完全になくなりました。

さて、神はマルチン・ルターを起こされました。ここでそれがどのように消えてほぼ完全にフェードアウトし、その後かろうじてここから始まり、再びここに降りてくるのかを知ってほしいのです。そして、私はそれをある意味で印をつけました。なぜなら、それは御心ならば、日曜日の夜のための素晴らしいレッスンになります。

31 さて、今、私たちは今のところに追いついていると信じています。さて、ここにあるのは、1500年から606年から1520年までの暗黒時代です。ここにあります。これをここに置いて、…606年から1520年までにします。それが暗黒時代、この教会はちょうどここで、暗黒時代です。さて、私たちが今出てきているこの教会はルター派教会です。

さて、そこにいるほとんどの人は、それらの人々は…で死んでいなくなりましたイレナウス、マーティン、コロンバのようなこれらの人達は、衰退しました。そして今、あなたはそれが本物の歴史であるならば、あなたが望むどんな歴史でも調べてみたい人を連れて行きます、そして彼らが「聖パトリックはカトリックだった」とあなたに言うとき、彼らは彼らが何について話しているのか分かりません。聖パトリックはカトリック教会に抗議し、ローマに行くことは決してなく、彼らの教義を固く拒否しました。その通りです。今日、イギリス北部またはアイルランドに行くと、同じことがわかります。聖パトリックは神の人でした!しかし、聖パトリックがそこで彼が

言ったとき—彼はアイルランドからすべてのヘビを追い出しました、それは伝説でした。

32 ウィリアム・テルが彼の息子の頭にあるリングを撃ったことを読んだり聞いたりした人はどれくらいいますか？それはカトリックの伝説であり、その一言もありませんでした。私はそれが起こるはずの場所にいました。スイスでは「伝説いや、そうではない」と書かれています。ピリーと私は、彼が行ったルツェルン湖のほとりに立っていました。その場所で、彼は男を撃ったのです。それは本当ですが、彼の息子の頭のリングではありませんでしたそれは単なる伝説、迷信、物事であり、それは決して事実ではありませんでした。彼らはそこでそれが起こった場所や何かについて、彼らがこれまでにそれをしたという記録を持っていません。そして、それは本当に彼女をそこにこぼして、それが何であったかを伝えます。さて、しかしこれにおいて、彼がそれをしたと言っているのは実際には歴史ではありません。ほらね。

33 ですから、今ここで、その教会時代に、それはほとんど消え去り、完全に存在しなくなったのです。今、この別の時代に改革の時代が来ています。さて、ここでのこれらの事柄は、ほぼ千年の暗闇と衰退などの後に、教会はある種イレナウスを見失いました。彼は偉大な人、敬虔な人でした。ですから、キリストの大義のために、イエス・キリストの御名によるバプテスマのために、異言で話すために、彼らができる限り自由に(その場に立って)命の血を与えた何百人もの貴重な聖徒たちもそうでした。自分たちをクリスチャンと呼ぶ人々が彼らを迫害している間に、その人生に生きるイエス・キリストの復活とそこでの神の臨在。そうです。まさにその通りです。

34 ああ、それは-それは地獄に値する悪魔の軍団です-私はなんだか分かりませんが。そのように立ち上がって自分自身を形成し、「自分を預言者、みことばの神聖な解釈者と呼びます。彼ら以外は誰もそれを知りません」。自分を呼ぶが、彼女はうそつきだ。わかりますか？ほらね。しかし同時に、真実をもって、彼の天使をそこに連れて行きました。真理は常にこれに戻ります。わかりますか？神はそれから決して変わらないので、常に元に戻られるのです。

さて、そして私たちは昨夜、これを去る前にそれを知ったので、それはあなたの心に落ち着くでしょう。だけでなく…その類似なのです、イゼベルには、娘がいました。それを覚えておられますか？そして黙示録13章は、このローマの使徒教会には娘がいると言っていました。「彼女は淫婦の母でした。」それは本当ですか？イザベルには娘がいました、そしてイゼベルは彼女の娘に何をさせましたか？それらすべてのもの、類似、影がどのようにになっているのかをご覧ください。イザベルが、娘がユダのヨシャファトの息子であるエホラムと結婚したのを見ました。

35 当時、イスラエルはこのように分裂していました。ここにエルサレムがあり、ここにユデアがあります。さて、アハブはここにいて、エホラムはここにいました。大丈夫、イザベルはこれを征服し、すべてのイスラエルは偶像を使いました。それから…(エリヤとその少し忠実なグループを除くすべて。)大丈夫です。さて、こちら側にはエホラムがユダの上にいました。そしてアハブのそばで赤ん坊を産んだとき、彼女はこの少女を連れてエホラムの息子と結婚しました…またはエホラム、ヨシャファトの息子と結婚し、ユダに偶像をもたらし、異教の祭壇をエルサレムに置きました。

それはまさにカトリック教会がしたことです！彼女は宗派などの教義を突き出し、娘(ルター派、メソジスト派、バプテスト派、ペンテコステ派など)と一緒にこの教会から聖霊を切り落としました。それがまさに彼女がしたことです。聖書は「彼女は淫婦の母だ」と言っています。

さて、あなたはただ聖書をしっかりと見て下さい。ご覧のとおり、聖書に他の点で異なるものがあり、歴史がそれらにまったく同じ印を付けているのを見ると、あなたは紳士として私のところに来ます。わかりますか？そうです。そこにはありません！

36 これらの宗派は、私たちがプロテスタント主義でこれまでに持っていた有毒なものであり、人々に教会を統治させようとしています。その王位に設定されたもののような別のイメージです。ペンテコステの総監督である司教長は、次のように述べています。「まあ、今見てみよう、彼の教義は何だろうか？ああ、彼はイエスの御名によってバプテスマを授けましたか？彼はこれに入ることができません。いいえ、兄弟。あなたはそれを断ります。」そして、それも拒否されました。「私はあなたに理解を与えます、あなた方の誰もあそこのその集会には行かないでください。却下していました。どんなに病気があっても、神が何をされていようと、近づかないでください。あなたが私たちの眼鏡を通して見ていなければ、だから、あなたはまったく見えていません。」獣にイメージを退屈させなさい！そして、そのイメージには語るべき生命がありました。まさにその通りです。あなたは彼が話すことができるとは思わない、ただ一度彼を少し越えてください。ええと、確かにトラブルに巻き込まれる可能性があります。

37 覚えています、オクラホマのタルサで、私は…ああ、私はそこでひどい混乱に陥っていました、彼らの宗派はそこで揺れ始めました。そして、私はある日この建物に座っていて、幻を見ました。私は、小さな…かわいい、小さな老いた子猫を見ました。彼は絹の枕の上に横たわっていました、そして彼はかわいい小さな仲間でした。そして、私はあそこを歩いて(そして私は猫が怖いです)、私はそこに行き、私は彼をなで始めました、そして彼は「にゃー、にゃー」と言っていました。あなたは彼らがその面白い音をどのように出すかを知っていますね。そして私は彼をなでていました、私は「かわいい、小さな子猫」と言いました。そして彼は「ニャー」と言いました。

そして私は彼の枕の後ろを見渡すと、「ペンテコステの子猫」と書かれていました。さて、「さて、奇妙なものではないか」と思いました。そして私は「これは幻でなければならない」と言いました。

そして何かがありました、「あなたが彼の毛皮をこのように撫でている限り、大丈夫です。しかし今、彼が何でできているかを見たいのなら、彼の毛皮を後ろ向きに掻き撫でてください。」分かりますか?それで、私が彼の毛皮をかき集めたとき、彼らの目は緑色に突き出ていました、そして彼はそこに立っている怪物で、私に一生懸命唾を吐きました。ほら、彼の毛皮を少しすくい上げてください。「父、子、聖霊」での彼のバプテスマは悪魔とカトリック教会のものであると彼に言い、彼に何が起こるか見てください。分かりますか?彼の毛皮は起き上がる。

私は降りてきて、ジーン兄弟と彼らに言いました…ああ、レオ兄弟と彼らに、私は言いました、「私は確かにこれにペンテコステ派の宗派の本当の幻を持っていました。」

38 さて、第3章、最初に…サルデスは死んでいた教会です。この間に彼らが殺されたので死んでいます。人生のほんの少しの範囲で、私たちはそれが何であったかをほんの少しで数分で知るでしょう。1520年から1750年までがこのサルデス時代でした。そして、星、または…の御使い彼の手にあった星、それはその教会時代の御使いまたはメッセンジャーでした。それははっきりと理解されていますか?星が御使いであり、御使いがその時代へのメッセンジャーであること。よし。大丈夫です。

39 さて、我々はニカイア公議会は終了しました。彼女はそこで亡くなり、すべてが権力と栄光に入り、教会と国家が団結しました。そして、昨夜のレッスンで言ったこと、それらの人々の多くがどう思ったかを誰かが覚えていますか?「至福千年は始まっていました。」そして、すべて…「キリストの来臨なしに至福千年をもたらします。」分かりますか?キリストの来臨は至福千年で最初に問題になります。そして当時、彼らは…歴史を見ると、彼らには偽のイエスが立ち上がって他のすべてのものがあつたことがわかります。そして彼らは教皇がイエスであるとさえ考え、彼を「神の子の代わりに」代替者と呼びました。ええ、そこにいるような大きな聖なる神。

40 何かお話ししましょう。聖書は、イエスが来るとき…彼が来る前に、「偽の預言者が立ち上がり、偽のイエスが立ち上がる」と言っています。そうなのです。「ああ、ここに…」しかし、これをあなたの心に落としましょう。教会が携挙して去るまで、イエスがこの地球に足を踏み入れることは決してありません。さて、あなたはそれを覚えておいてください。偽のキリストが立ち上がるからです。しかし、イエスはこの地上にはいません。なぜなら、ラッパが鳴り、彼は決して来ないからです。私たちは空中で彼に会います。教会はすでになくなっていきます。そして、イエスが現れたとき、それは戻ってきます。異邦人は空中で彼に会いに行くのです。それは聖書ですか?分かりますか?彼らは空中で彼に会いに行き、それから私たちは上がります。そして、イエスは…教会が破裂して家に持ち帰り、子羊の婚宴で天国に帰るまで、決して地上に足を踏み入れませんでした。それから彼はユダヤ人の残党の後に戻ってきます。

41 それで今、それは終わりました、ニカイア公会議、教会はありました—ほぼ千年の間教皇の統治下にありました。彼らは彼らに同意しなかったすべての人を殺しました。そうです。あなたはその下に来るか、イザベルがイスラエルにしたように、あなたは殺されました。

聖霊は完全に去りましたが、エリヤやバラムにひざまずかなかったイスラエルの残党のように、この時代にほんのわずかしか去りませんでした。それを読みたい場合は、それは列王記上19勝の18節、エリヤが洞窟の中に立っていて、「主よ、彼らはあなたのすべての預言者を殺しました。彼らはあなたのすべての預言者を殺しました。彼らはすべてをしました、そして私一人は一人です。そして、逃げ出したのは私だけです。」しかし、神は彼に、そこにいる信徒の中に、まだバアルにひざまずいていない数百人がいると言われました。

42 そして、サルデス、今から始めましょう。まさにサルデスという言葉、1節。サルデスという言葉は、英語で、調べたい場合は「逃げたもの」を意味します。本当のサルデスは「逃げ出したもの」でした。それがサルデ

スの意味です、大丈夫、「逃げた者」です。さて、見て、そして「逃げた者」。

さて、第1節から始めましょう。とても…私たちはそれを改革の時代と呼ぶことにします、そしてそれをそれと呼ぶべきであるならば、それはこの改革にとって非常にふさわしいものです。なぜならそれは…改革とは、そこから抜け出して逃げ出した「逃げたもの」でした。

43 それでは、1節を見てみましょう。

…サルデスにある教会の御使に、こう書きおくりなさい。『神の七つの霊と七つの星とを持つたが、次のように言われる。わたしはあなたのわざを知っている。すなわち、あなたは、生きているというのは名だけで、実は死んでいる。

今、敬礼。さて、7つの霊は…「七つの霊と七つの星。」御霊は使者である星に行った天使でした。「七つの霊」、聖霊は彼の時代の星であったメッセンジャーに7つの異なる時に油を注いでいました。霊は永遠であり、ろうそくや星が表すこれらの教会時代の暗闇の中で光を反射する目的で作られた星です。天使、御霊は、星に行き、この星を通してその教会時代に聖霊の光を反映したのでした。それは、あなたは知っているかもしれませんが…7つの霊が誰であるか疑問に思います。それは7つの教会時代の7人のメッセンジャーです。分かりますか？さて、そして星がその場に来るたびに、聖霊が降りてきてその星に油を注ぎ、最初のものと同様のようにそれを保ちました。

44 では、それを確認させてください。パウロは、もしあなたがそれがどんな星であったか知りたいなら、と言った。覚えておいてください、サタンもまた明けの明星です。さて、注目して下さい、パウロは言いました…彼がエペソ教会の星だったと信じていますか？彼は今、あなたがそれが本当かどうか知りたいのならと言いました。ガラテヤ人への手紙第1章8節で、パウロはそこで話し、時が来て悲惨なオオカミなどが来ると、「天使が天から降りてきて他の福音を教えたら…」と言いました。(さて、彼はこの人に雪を降らせたのです、天使と大きな代替者のように見えるこの男が来ていました。)彼は言った、「しかし、たとわしたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。」そうですか？

45 パウロは、彼らがイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けていなかった場合、「聖霊を受けるためにもう一度バプテスマを受けに来てください」使徒19:5で、彼らに再バプテスマを受けるように強制した人でした。彼はまた、人々に手を置き、賜物を与え、奇跡の働き、神の癒し、異言の賜物、異言の解釈によって教会を整えた人でもありました。そうですか？第1コリント人への手紙12章、パウロが言ったことを見てください。第1コリント人への手紙12章、そしてあなたはそれを見つけるでしょう。彼は教会に着きました…神はこれらの素晴らしい賜物を教会に置かれました。そしてパウロは彼らを整え、神の栄光のために働くことができるように整えました。パウロはそう言った。それから、どんな宗派に属していても、異言で話す日々、異言の解釈、神の癒し、奇跡、そしてバプテスマとしての聖霊の証人が…呪われた。パウロにあった同じ霊は、次の教会時代に送られたのと同じ霊であり、次の教会時代にも同じであり、教会時代の終わりまで同じです。同じ霊、聖霊。あなたはそれを信じますか？

46 これに気づいたら、ここに書いてあります。著者は知っていた。ほら、「七つの霊」。見てください：大文字の「S」、聖霊、そのうちの1つだけ。ええと。同じ聖霊が同じ光を帯びている7つの教会時代すべてに7回やって来ます。今は、分かりましたか？7つの教会時代、この聖霊が7回これと同じメッセージを伝えるでしょう！それを伝える人には誰にとっても呪いであると発言されました。

さて、それがすべての啓示をおっているかどうかを見てください。彼は言った、「だれでも取り去ったり、追加したりするなら、同じものが(彼の部分で)命の書から取り除かれるでしょう。」それがその時カバーされたすべてです。ですから、他の場所にジャンプしたり、絞ったりする余地はありません。それだけだからです。それが神が言われたことであり、それが御霊が言われたことであり、そしてそれが教会が言われたことです。さて、パウロが教えた以外の種類の教義を強制しようとするならば、それは間違っています！聖書が正しいのです。彼の人生…イエスは、「私は命の書から彼の部分を取ります」と言われました。

さて、あなたは「命の書のどの部分ですか？」と言います。

47 命の書に自分の名前が載っていて間違いなく失敗する人はたくさんいます。あなたはそれを知っていますね？先日教えたことを覚えていますか？わかりましたか？それを超越することで気分が良くなったり正しくなく感じるかもしれませんね。

イスカリオテのユダはサタンの息子でした、彼は肉体を取って現れた悪魔でした。聖書が彼はそうであったと言っていました。聖書は、「彼は滅びの子として生まれた」と言っています。

これをちょっと見てください。さて、これにはイエスがいました。ここに彼の右側に泥棒がいました。ここに彼の左側にもう一人がいました。さて、いつ…イエスは神の御子でした。そうですか？さて、十字架が3つしか見えない人もいますが、十字架は4つありました。4つの十字架！さて、十字架とは何ですか？木です。そうですか？聖書は、「木にぶら下がっている者は呪われている」と言っています。そして、彼は私たちのために呪われました、彼は木にぶら下がっていました。切り倒されていましたが、木でした。そうですか？大丈夫です。この丘のふもとに別の人が立っていました。ユダはシカモアの木にぶら下がっていました。そうですか？

見て！ここに神の子がいます。天国から来て、悔い改めた罪人を連れて天国に戻られたのでした。ここに滅びの子がいます。地獄から来て、地獄に戻り、悔い改めない罪人を連れて行きます（「もしあなたがそうなら！」）。悔い改めない罪人、「もしあなたが神の子なら、あなた自身と私たちも救ってください」を見てください。

これは、「私たちは…を持っています…」（説教、その福音の説教者）「私たちは私たちが得るものに値するが、この人は何もしていません。主よ、御国に入ったとき、私の事を覚えていてください。」それは誰でしたか？

48 昨夜または前夜は…？…少しでしたか？これは神のアベルです。これが悪魔のカインです。カインが祭壇でアベルを殺したとき、ユダは祭壇でイエスを殺しました。そうです。煙はエデンに戻って上昇し、再びここに落ち着きます。まさにその通りです。

ああ、それは栄光に満ちているのです、その古い道、祝福された古い道、ただ栄光に満ちています。

さて、今、私たちはここで（すみません。）このサルデスの教会が御使いに向かっているのを見つけます、と彼は言いました。七つの霊を持つものである彼。」

…サルデスにある教会の御使に、こう書きおくりなさい。『神の七つの霊と七つの星とを持つかたが、次のように言われる。

49 そして今、何人が神が一つの霊であることを知っていますか？確かに。神、聖霊。神、父、聖霊、すべて同じ人。なぜなら、マリアは聖霊によって妊娠されたからです。さて、…しかし、神はこの聖霊を教会への7つの異なる福音の光の中で、7つの教会時代に使用しました。分かりますか？7つの教会時代。

さて、あなたは「神はそれをしません」と言います。ああ、はい、兄弟。

見て！彼はエリヤの霊を使いました、そしてエリシャが去ったとき…エリヤは去り、エリシャはそれの2倍の部分を受け取りました。そしてエリシャが病気になるまで死んだとき、それはバプテストのヨハネに再び戻ってきました。同じことで、彼をエリヤと同じように行動させ、荒野に住むなどしました。そうですか？そして、終わりの日に再び来ると予測されました、ね。神は御霊を真っすぐに用いられます。

50 そして、イエスは聖霊で油を注がれ、善を行ないました。そうですか？そして、同じ聖霊がイエスの上であり、ペンテコステの日に教会に戻り、次の時代、次の時代、次の時代に戻ってきました。そして、それは何ですか？同じ、そして自分自身の聖霊。ああ、分かりませんか？私たちの上の神、父の中に。神は私たちと共に、御子の中に。私たちの中、聖霊の中の神。それは3つの役割であり、3つの神ではありません。分かりますか？そして、これらの3つの称号（父、息子、聖霊）は、イエス・キリストという1つの名前に属しています。よし。

51 さて、私たちが進むにつれて見てください。「七つの霊」と握っている彼は言います…言い換えれば、「彼の使者を握っている」のです。パウロ（最初のもの）が油を注がれたのと同じ聖霊で、聖霊で油を注がれるメッセンジャー、2番目、3番目、4番目、5番目、6番目、7番目、彼らはすべて彼の右手にあります。ああ、彼の右手から彼らの力と彼らの光を引き出しています。

さて、彼は高み引き上げられました。そしてピリピは言いました、彼が死にかけていたとき…または、ステパノは、「私は天が開かれ、…そしてイエスが神の右の手に置かれているのを見る」と言いました。それは、神が大きな右手とその上に置かれたことを意味するのではなく、右手は「力と権威」の右手を意味します。

52 神が創造されたその体…「私の聖なる者が墮落するのを見るために苦しむことはありません。私は彼

の魂を地獄に置き去りにするのではなく、彼をよみがえらせ、祭壇の上の御霊の代わりに彼を置きます。」しっかり見て下さい!彼らが彼を見るととき—彼が祭壇の上に置かれ、彼の手に巻物を持っていて、地上や地球の下、あるいはどこにも、その本を見ることができたり、解くに値する人は誰もいませんでした。しかし、世の初めから屠られた子羊は、彼がこの贖われた体について最初に考えた当初にさかのぼり、王座に着いた彼の右手からそれを取りに来て下ろしました。、彼自身。アーメン。そういう事なのです。それが聖書です。それはただ美しいですね。

53 さて、「私が勝利し、私の父の御座に着いたように、勝利する者は私と共に私の御座に着くでしょう。」言い換えれば、「私は自分の体の中に聖霊を取りました。私は聖霊によって(誘惑を通ったのちに)世のすべてのものに勝利し、引き継ぎました!」「(そして彼の中には神格の完全さが肉体的に宿っているのです。)」「天と地のすべての力はわたしの手に与えられている」と彼は言った。すべての力!そうすれば、彼が他の人であるなら、神は無力です。聖書は、イエスは復活後、「天と地のすべての力がわたしの手に渡された」と言ったからです。

54 そして、イエスは数万倍の数の聖人と共に天から来られ、聖書は「天は30分の間空であった」と言っています。では、この大きな方、神様どこにいらっしゃるのでしょうか?ええと。分かりますか?彼はキリストの中にいます。確かに!そして、私たちが彼が持っていたように聖霊によって克服するとき、私たちは彼がダビデの地上の王位に就くように彼と一緒に設定し、彼がそこで行ったように(アーメン!)すべての権力と権威を持って彼と一緒に全地球を支配するのです。「そして彼らは…被造物は、実に、切なる呻き声をあげて、神の子たちの出現を待ち望んでいる。」

結局のところ、この世界は神が支配するために与えられていなかったからです。そうだと気づきましよう。地球の神は誰ですか?人!それが彼の領域です。すべて、地球上のすべてのものは人間の支配下にあります。罪によって彼は墮落しました。キリストの贖いの力を通して、彼は再び戻ってきます。そうです、地球は人間のものなので、それは彼に与えられ、彼はすべてを支配していました。そして、すべての自然はうめき声を上げ、神の子たちが再び現れるその時を待っています。ああ、ひどい。ああ、何と!神の子たちの現れ。さて、今はそのままにしておく方がいいです。

55 しかし、使者たちは彼の右手にいて待っています。彼が彼らを送るところはどこでも、彼らは同じことを話します。キリストにあった聖霊のために…ああ!キリストの内におられた御霊!彼が去ったとき、彼は「少しの間、そして世界…」(コスモス、「世界秩序」を意味するギリシャ語。地球、世界、世界の秩序ではない)「…私を見なくなる…」と言いました。)(宗派、またはそれ以上)「…私を見なくなる。しかし、あなたがたはわたしを見るであろう…」(教会、信者)「…私のために…」(「私」、個人的な代名詞は正しい)「…私はあなたと一緒に、あなたの中にさえ、世の終わりまでいる」「イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない。」分かりますか?

56 そして、それがペンテコステの日にキリストの聖霊がそれらのことをしたのであれば、キリストの聖霊はここに押し出され、キリストの聖霊はまだここにあり、キリストの聖霊はまだここにあり、この世の終わりまでおられるのです。パウロを聖霊で満たしたのと同じ聖霊と彼がしたことは、この聖霊(イレナウス)を聖霊で満たし、マーティンを聖霊で満たし、残りの人々を聖霊で満たします、そしてそれはあなたと私を聖霊で満たしました、そしてそれはある教会時代から別の時代へのペンテコステの祝福です。アルファとオメガ、終わりと始まり、そしてすべて、ダビデの子孫であり、明けの明星、シャロンの薔薇、谷のユリ、その他何でも、父、息子、聖霊、彼は、今、そしてこれからさあ、アルファ、オメガ、全てに勝る方!ああ、素晴らしい!それは私に歌を歌わせるでしょう:

ああ、あなたは私が誰だと言いますか(イエスは言いました)どこから私が来たと言いましたか、

あなたは私の父を知っていますか、それとも彼の名前を覚えてもらえますか?

彼は言いました:私はアルファでありオメガである、初めからあり終わりまでであるもの、私は創造物全体であり、イエスがその名です。

私は燃える火の茂みの中でモーセに話しかけたあつてあるものです、

私は、アブラハムの神で、輝く明けの明星です。(そうです)

私はシャロンの薔薇です、どこから来たと言いましたか?

私は創造物全体ですが、イエスがその名です。

57 天と地のすべての家族はその名前(普遍的、祝福された、聖霊に満ちた、飛び降りた、聖霊によって名付けられた、聖霊によって話された、聖霊によって生まれた)の名前に結びついています。そうです。神はそ

れを天と地のすべての家族に与えました。そして、その中のすべて、すべての膝は、その名前に屈するでしょう。「この人による以外に救はない。わたしたちを救うる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである」。おそらくそうではないはずですが、救われなければなりません。ああ、私をそれを愛しています。ただ良いのです大丈夫です。

58 「彼の右手に。」さて、あなたはわかりますか？それはペンテコステ(聖霊降臨)の教会です。力、しるし、不思議がずっと行われています。今、私たちは…それがほとんど窒息死した暗黒時代を通り抜けました。それでは、この2節を見てみましょう。ああ、私たちはこれからも続けていくと信じています。この最初のものについては、まだ少しだけです。

…わたしはあなたのわざを知っている。すなわち、あなたは、生きているというのは名だけで、実は死んでいる。

ここの次の教会に行くと、「しかし、あなたは私の名前を否定していません」とわかります。教会に従い、「私の名前を否定していません。」しかし、この教会では、「あなたには名前があります。」ここを見てください！この教会は彼の名前を守りました。この教会は彼の名前を守りました。この教会は彼の名前を守りました。そしてこの教会は暗黒時代を経て、それについて何も言われていませんでした。彼らがこちら側の命に出てきたとき、最初の小さな逃げた者、ルターが彼らを引き抜いたとき、「あなたは生きているという名前を持っていますが、あなたは死んでいます」。さて、彼らがイエスの名前の使用をやめた後、彼らはどのような名前を使用しましたか？父、御子、聖霊。そして、そのようなことはありません。それは死んでいます—それは死んだ神学です。

59 教えてください、父は名前ですか？ここには何人の父親がいますか？手を挙げてください。あなたのどちらが父と名付けられていますか？息子達？そして人間、それはそれが何であるかです。そうではありません…その名前は聖霊ではありません、それはそれです。それは聖霊です。名前…聖霊は名前ではなく、聖霊は称号です。父、子、そして聖霊。

ですから、そこにあるのは、永遠の息子権と同じくらい底なしです。永遠の子孫のようなものはありません。生まれた息子。永遠は決してしませんでした。

60 先日言ったように、永遠の地獄のようなものはありません。どのようにして永遠の地獄を手に入れますか？その時はいつも地獄がありました。聖書は、「それは悪魔と彼の御使いたちのために作られた」と言っています。常に地獄があります。常に存在する場合は、最初に存在する必要があります。そして何…彼がエル、エラ、エロヒム、「自立した者」だったとき、他に何もないうちに、誰がそれを使ったのですか？それから地獄は彼と一緒にそこにいなければなりません。分かりますか？「地獄は悪魔と彼の天使たちのために造られました。そして、すべての邪悪な者がそれに投げ込まれます。」まさにその通りです。彼らは、彼らがしたことに対しておそらく1億年の間罰せられるでしょう。しかし、彼らが二度目の死を迎える時が来るでしょう。それらは何も残っていません。始まりがあったものにはすべて終わりがあります。ですから、私たちが永遠の命を受け取るとき、分子が存在する前に戻ってきた宇宙の光の一部を受け取っているのです。ええと。その神の光が私たちの心にやって来て、私たちがイエスを見ていることを明るくしてくれます。聖書は、「私たちはすべてを見ているわけではありませんが、イエスを見えています」と言っています。

61 さて、彼は言いました、「私はそれが誰であるかを知っています…私は7つの教会に送る7つの霊を持っている彼です。わたしはあなたのわざを知っている。すなわち、あなたは、生きているというのは名だけで、実は死んでいる。」さて、あなたは覚えています。これは誰の時代でしたか？マルチンルター、ルター時代。さて、彼らは最初に非難されました。彼らは始める必要さえありませんでした、彼らはそもそも死んでいました。彼らは死ぬ必要はありませんでした、彼らはそもそも死んでいました。ほら、彼らはただ「ひったくり」しました。

62 さて、これに注目してください。それでは、次の節を読んでみましょう。

目をさましていて、死にかけている残りの者たちを力づけなさい。わたしは、あなたのわざが、わたしの神のみまえに完全であるとは見ていない。

今、彼は今ルターと話している。私たちは皆、これがルター派の時代であり、改革であったことを認めています。さて、彼は何と言いましたか？「あなたは「生きている」という偽の名前を出しましたが、あなたは死んでいます。」彼らは何をしましたか？彼らはそれを再び宗派に戻しました。次に、「鍋はやかんを「黒」と呼ぶことはできません」、「カトリック」とハーブしないでください。ほら、彼と同じ信条と名前を使って、あなたはそこに戻ってきたからです。そして、まあ、ルターはカトリック教会が持っていたカテキズムと他のすべてを引き出

して、彼ら自身の名前を取りました。「あなたには「生きている」という名前があります。これは、この千年の死者から来たものであり、あなたはまだその名前を保持しています。」を見て下さい。「あなたは名前を得ました」覚えていますか？

それが正しいことを確認するために、他の教会は「あなたは私の名前を守った」と言いました。「あなたは私の名前を守ってきました。」この時代に彼らは「それを失った」のです。そして、ここに出てきて、「あなたは「生きている」という別の名前を持っていますが、あなたは死んでいます」と言いました。

63 ああ、あなたがた、メソジスト、バプテスト、長老派、ルター派、そしてペンテコステ派、悔い改め、あなたの罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けます。分かりますか？消費されるカトリック教会に属する古い死んだ信条や物事、そして彼女のすべての娘たちから抜け出してください。

「父、子、聖霊」とは誰も言えません…そしてそのこと、そして彼らは「聖なる三位一体」と呼んでいます。三位一体？私は誰かに聖書の中で三位一体という言葉さえ見つけて、それについて教えて欲しいのです。ただ三位一体という言葉を見つけてください。そこにもありません。そのようなことはありません。

64 さて、今：

…そして死ぬ準備ができている：…

「あなたが得たものを握ってください、ルターはあなたをひったくりました。それを保持してください、それは死ぬ準備ができているからです。あなたは…彼らはあなたを再びそれに追いやるでしょう。それを握ってください、それは死ぬ準備ができています。」

今：

…わたしの神のみまえに完全であるとは見ていない。

美しくないですか？ああ、素晴らしい！私はそれを愛しています。「完璧ではありません。」なぜですか？彼らは義化され、ルターは義化を説きました。あなたは聖別され、聖霊で満たされなければなりません。そして、彼らは彼ら自身のものではなく、彼らの中の聖霊によって完成されました。完璧なのはクリスチャンではなく、彼の中の完璧な聖霊です。分かりますか？それが…私が言ったように、「それは聖なる山ではなく、山の上の聖なる神です。聖なる教会でも、聖なる人々でもありませんが、それは教会と人々の中の聖霊です。」それが聖なる部分ですね。

65 「そして、私はあなたの業が完璧とは見ていない。あなたは完璧に達していないのです。」彼らがここで義化を持っていることがわかったので、義化。そしてこれは…いいえ、お許しください。義化はここにルターの下にあります。そして聖化はここにあります。そしてここに聖霊があります。分かりますか？さて、これらの3つの教会時代で機能した、その3つの要素が、完全な誕生を構成するために必要なものです。それらは母親の胎内の小さな種としてのみ考えられていました。そうです、聖霊が誕生します。

66 さて、お聞きしたいことがあります。自然な出産が起こったとき、最初に何が起こりますか？水。次は？血。そうですか？次は？霊。そうです。

イエスが死んだとき、イエスの体から何が出てきましたか？彼らは彼の側を突き刺し、水と血が出てきました、「そしてあなたの手にわたしの霊をほめたたえます」。水、血、霊。

「それゆえ、信仰によって義とされる」、ローマ人への手紙第5章1節、「このように、わたしたちは、信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストにより、神に対して平和を得ている。」、義化。聖化、ヘブル人への手紙13:12と13、「だから、イエスもまた、ご自分の血で民をきよめるために、門の外で苦難を受けられたのである。」ルカ24:49、「見よ、わたしの父が約束されたものを、あなたがたに贈る。だから、上から力を授けられるまでは、あなたがたは都にとどまっていなさい。」「ただ、聖霊があなたがたにくる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう」。

あなたが司教になったときでも、執事になったときでも、牧師になったときでも、教皇になったときでもありません。「しかし、この後、聖霊があなたに臨むならば、あなたは証しをするでしょう。」あなたが証言することができるのは、あなたがただの執事であるか、ただの牧師であるか、ただの教皇であるか、またはあなたが…である場合にのみ、あなたの教会と信条を証言することができます。あなたは信条の記録を持っています！

かし、聖霊に出くわしたとき、あなたは彼の記録を持っています!そして、彼の命があなたの中にあるので、彼がした仕事、あなたもそうします。ああ、ああ!何と、何と!そのように。はい。ああ、私はそれをあなたがそこにいるよりもっと…ここでそれを上げていると私は信じています。私はそれで気分がいいだけです。

67 「死ぬ準備ができているもの、それらを握ってください。」さて、彼はここで、今3節で言います:

だから、あなたが、どのようにして受けたか、また聞いたかを思い起して、(それが好きです) それを守りとおし、かつ悔い改めなさい。もし目をさましていないなら、わたしは盗人のように来るであろう。どんな時にあなたのところに来るか、あなたには決してわからない。

「あなたの義化をしっかりと守り、それをしっかりと握っていなさい。」彼らにあなたからそれを吸い戻させないでください。「それはあなたが受け取ったことでもあります、あなたは聞いたのです。」彼らは私たちが読んだのと同じ聖書を読んでいます。しかし、それが彼らに明らかにされなかったので、彼らはそれのすべてを取らなかっただけです。それは彼らの時代のためではありませんでした。それが彼らが復活の時に現れる理由です。彼らは彼らが歩かなければならなかった光の中を歩いたので、彼らは出てきます。

68 さて、私はバプテスマを説く多くのペンテコステ派の人々が「彼らはルター派などは出てこないだろう」と言っているのを聞きました。ああ、そうです。あなたはそこにいるヘグレ博士についての小さな話を知っています。私が彼に言ったとき…彼は「私たちは何ですか?」と言いました。私は言った…ご存知のように、彼らはミネアポリスでその素晴らしいルター派の神学校、ベサニーを育てました。そして彼は言いました、「まあ、私たちルター派は何を得たのですか?」

私は言いました「まあ教えてあげます私はあなたがキリストを得たと信じています。」

そして彼は、「まあ、私たちは欲しい。聖霊が欲しい」と言いました。彼は言った、「あなた達は私たちがそれを手に入れたと思いますか?」

私は「潜在的に」と言いました。そして私は「あなたはそれを信じている」と言いました。

彼は言った、「まあ、どういう意味ですか?」

69 さて、彼らはそこに数千エーカーの土地を持っているので、彼らの学生は…もし彼らが通り抜けることができないなら、彼らは彼らに通り抜けてトウモロコシを育てさせます。私は「まあ…」と言いましたただ、大きなテーブルだけがあります。彼らは私にその大きな神学校でこれらの食べ放題のディナーを一度くれました。そして今、彼らは立派な人達です。ヘグレ博士がここにおいて、ジャック・ムーア兄弟がここにあります。なぜなら、私は彼を近くに置いたので、彼が私が知らない大きな言葉を話すようになった場合、私はジャックを私の足でちょっと蹴って教えてもらうようにしましたね。それで、私は言いました…

彼は私の隣に立ち、「まあ、私たちがやりたいのはここで何かを見つけることです」と言いました。「私たちは神に飢えています」と言いました。そして、「私たちはペンテコステの賜物に関する本を読みました。」と言いました。そして、「私たちは行きました…私たちの兄弟たちがカリフォルニアに飛んで、私たちは本を書いた人に会いました。」と言いました。(そして私は彼を知っています。)彼は、「いくつかの賜物が実際に使われているのを見たい」と言いました。彼は「私はそれらのどれも持っていません」と言い、「私はそれらについて書いただけです」と言いました。そして彼は言いました…そして言った、「それから私たちがそこに来てこれを見たとき、私たちは飢え渴いています。神が欲しいのです。」

70 そして私は、「まあ、ある時、男が出て行った」と言いました。ご存知のように、彼自身の理由で分かりますね。「ある男が出て行って、大きな畑を軽い思いで作ろうとしました。そして彼はそれからすべての根とすべてを取り除き、それから彼はトウモロコシを植えました。毎朝、彼はドアに行き、トウモロコシが出来ているかどうかを確認しました。最初に知ったのは、ある朝、2枚の小さな葉っぱが突き出ていたということです。」(誰もがトウモロコシを育てたことがあります…ジョージライトと彼ら、ロイスローターと彼らはどこにいますか?ご存知のように、2つの小さな葉が突き出ています。)」『ああ』と彼は言った、『私のトウモロコシ畑のために神を賛美しなさい。』

私は「彼はトウモロコシ畑を持っていましたか?」と言いました。

彼は「まあ、ある意味で」と言いました。

私は「潜在的にはそうです」と言いました。私は言いました、「それはあなた方最初の改革のルター派

で、その小さな葉が出ましたね。」「まあ」と私は言いました、「そのトウモロコシはどんどん成長していきました。」私は彼に「落ちた秋」については話しませんでした、ほら、私は彼をトウモロコシと一緒に手放し、成長させました。

71 それで私は言いました。「トウモロコシは成長し、しばらくすると房ができました。そして、その房は葉を振り返り、「ハハハハハ、あなたは何も持っていない、あなたは古い正式なルター派だ」と言いました。わかりますか？言った、「私は…私—私はブリーダーであり、素晴らしい宣教の時です。」風が吹き、小さな房がそのように落ちて落ちました。それはウェズリー、聖化です。」わかりますか？それは私たちがこれまでに経験した中で最大の宣教師時代であり、ウェズリーの時代のウェスリアン教会であり、この時代を超えています。ウェスリアン教会時代、それは宣教師時代であり、それは散らばっていました。それは何をしましたか、それは散らばっていました。

ほら、自然でさえ、これら3つの記録があります。ちょうどそこに。自然そのもの、初めに神がそれを作ったので、そうなるでしょう。聖書を持っている必要すらありません。自然を見て、自分がどこにいるかを見ることができます。わかりますか？

72 そして…そしてしばらくして、それはあそこに落ちました。そして、何が出てくるのでしょうか？とうもろこしの穂がやってきて、その上に穀物がありました。それがペンテコステのグループでした。さて、ペンテコステのグループはここにいるのと同じ種類のグループでした。ここから彼は2枚のトウモロコシの葉を持っていました、ルター。ここで彼は房、ウェズリーを持っていました。そして、ここに戻ったときとまったく同じように、彼はとうもろこしの粒を持っていました(何?)。同じこと!

さて、これはここで何でしたか？あなたは「まあ、今」と言います、ペンテコステ派は言いました、「私はあなたがメソジストやあなたがたルター派には何の役にも立ちません。」しかし、結局のところ、2つの小さな葉の中にあつた生命そのものが房を作るのを助けたのでした。そして、生命はトウモロコシを作った房にありました。ですから、それはすべて神のプログラムです。彼らは潜在的に聖霊を持っていました。聖化の下でウェズリーもそうでした。しかし今日、それは異言で話すことを齎した最初の回復をここに戻しました。同じ聖霊、ほら、本当の聖霊。アーメン。はい。

73 よし、「聞いたことをしっかりと握って、死なせることのないように」さて、4節、私はそれが次のように信じています:

しかし、サルデスにはその衣を汚さない人が、数人いる。彼らは白い衣を着て、わたしと共に歩みを続けるであろう。彼らは、それにふさわしい者である。

「さて、それから宗派を作らないでください、私たちはそれをしたくありません。」いいえ、私は…私—間違つた節を読みましたね？または私はしませんでしたか？ええ、ええ、そうです。ええ。分かりました。ええ、「サルデスでは、彼らの衣を汚していないものがある。」がいるまだそのことに屈せず、純粋で清潔に保たれている人が何人かいました。霊に満ちたペンテコステに戻るまでの古い痕跡。それらの多くは、ルターの時代が宗派化し始めると、彼らは何をしましたか？聖書が「彼らのママのように振る舞う」と言ったように、すぐに始めました。すぐに戻って、宗派を始めました。しかし、彼らの何人かは彼らがそれをしないことによって目立ちました、彼らは神のためにその場にしっかりととどまりました。彼らは言いました—「まあ、大丈夫、あなたはいくつかの名前を得ました、そして彼らは白い服を着て私の前を歩むのに相応しい。宗派を作らないでください。今はニコライ宗の教義を取り上げないでください。宗派を再び始めるのではなく、ただ神に自由にとどまりなさい。あなたが進むにつれ、聖霊があなたを導いてくださいますように。まだいくつか残っています。」

74 さて、5節だと、信じています:

耳のある人は、聞くがよい…

見てみましょう。いいえ。

勝利を得る者は、このように白い衣を着せられるのである。わたしは、その名をいのちの書から消すようなことを、決してしない。また、わたしの父と御使たちの前で、その名を言いあらわそう。

さて、「いくつかの名前」。カトリックの教義に引き継がれた…引き継がれなかった、ごく少数の小さな残党が残されました。よし。

75 さて、改革について話すところに来ました。したいのですが…ここに入れるために、ルターの背景を残しておきました。さて、次の節は言っていました：

耳のある者は、御霊が諸教会に言うことを聞くがよい。

神は、このニコライ宗主義に近づかないようにここで彼らに警告しようとしています。「そこから離れよ！」世の穢れに衣を汚されないように身を聖く保ちなさい！」ただ彼に自由にとどまりなさい、そうすれば彼が彼らを導いて下さるでしょう。さて、それが最初の始まりです。

76 さて、改革とは、サルデス教会でさえも逃げてきた「逃げた者」を意味します。私のいわんとしていることが分かりますか？まだその恐ろしいことから逃れたもの。さて…さて、明日の夜にもう一度受け取り、ペンテコステ時代のここに持ってきて、まさにそれをお見せします。さて、ここで話すこれらの事柄のいくつかがあります：「彼らはどのようにそれを逃れたのですか？」さて、次の時代にそれを取り上げます。ほら、一緒に行くにはそれを拾わなければなりません。そうしないと、あなた、あなた、あなた、あなたは人々に与えることを逃します…その次の時代にそれを釘付けにしますね。聖書がここでそれを与えているのと同じように、あなたは彼らにそれを持たせなければなりませんね。大丈夫。

77 さて、逃げ出したものが彼が話しているものです。それがまさにここにある、義化によって生きているこの小さな小さなグループです。さて見て下さい！彼らは出てきて、彼らは光を見て、ルターは右に曲がった…ルターではなく、ルターの死後。ルターは決して組織を作りませんでした。それは彼の後のその東でした。ウエズリーは組織を作りませんでした。それは彼の後のそのグループでした。彼らのペンテコストの古い創設者たちは決して組織を作りませんでした。それは彼らの後のグループでした。それがそれを行うものです、ほら、それはそれを行う第2ラウンドなのです。本物の光の天使が組織を作ることは決してありません！そして、あなたはこれについて知るでしょう—このペンテコステ時代に、その組織の終わりに何が来るのか。ほら、聖霊がそれを私たちに明らかにしたとき。

78 さて、彼は言いました、「あなたはほんの少しの光が残っています、それは死ぬ準備ができています。それは減少しています、それは義化です、彼らはあなたをどんな方向にも振り回すことができます。間違った名前を取った故に、まだ命を得ていないのです。しかし、あなたは—あなたは…少なくともあなたはひたたくられています。ほら、あなたは…あなたです。あなたはローマの教会から脱出しました。あなたはすべての教義から逃れました、そしてあなたは少なくともそこまで出てきました。」今、あなたは同じ聖書を読んでいます。さて、しかし聖霊を教えているのと同じ聖書…彼は彼らが持っていたものについて決して彼らを非難しませんでした。言いました、「さて、それは…私が来るまでそれを続けてください。ほら、ちょっと待ってください。」

79 さて、その教会時代はローマの普遍的なカトリック教会が本格化した1520年頃に始まります。それは10月31日まで続きました(皆さんがそれを下に置いている場合)。10月31日、西暦1570年、マルチンルターがドイツのヴィッテンベルクの教会の扉に95箇条の論題を釘付けにしたとき、その時から改革が始まったのでした。それらの日付はわかりましたか？皆さんが確実になるようにもう一度それを言わせてください。10月31日、西暦1570年、マルチンルターがドイツのヴィッテンベルクにあるヴィッテンベルクの教会のドアに95箇条の論題を釘付けにしたとき。改革が始まったその日から、火花が飛び始めます。彼はそこに立っているカトリック教会に抗議し、そのように彼の手にこう言いました、「これはキリストの聖なる体ですか？ウエハースと少量のワインです！」そして「ワム！」彼はそれを床に投げました。そうです。

80 彼はカトリック教会に抗議しました、そして…始まった…小さな強奪がその時やって来ました。大丈夫、…それは続いていたのでした。しかし、それはキリスト教の基準のために、本当の真の教会のためよりも政治的権力のための戦いでした。彼らは教会から出て別の教会を作る政治的権利のために戦っただけでした。彼らはそれを否定したので、聖霊と教会の力を取り戻すためにカトリック教会から出てきて、決して改革しませんでした。え？それは政治的な再結成でした。「あなたは生きているという名前を持っていて、死んでいる」というのは間違いなくそこに当てはまるでしょう。言い換えれば、彼はプロテスタントの宗派を引き出しただけです、それだけです。彼は娘を教会から連れ出しました。から…彼は大淫婦から売春婦を連れ出しました。それがまさに起こったことです。彼はアタルヤをイザベルから連れ出しました。

81 さて、改革を読む人は誰でもそれがそうだと知っています、なぜなら彼は単に…いくつかの古い遺物や命令、そして儀式、彼は単にそれらを破壊しましたが、聖霊をここに戻ったように教会に戻すことについては、彼はしませんでした。いいえ。それは霊的な戦いというよりも政治的な戦いでした。それは聖霊の代わりに政治だったのです。彼はまだ教会に入っていないのでした。ああ、兄弟、彼は戻ってこなかった。彼はそこではなく、ここに戻ってきます。

82 さて、それは素晴らしい政治的再結成でしたが、それは聖典(聖書)と聖霊のためではありませんでした。彼が十字架の古い遺物のいくつかと「天使祝詞」とそのすべてを取り除いたのは政治集会でした。しかし、彼はまだカテキズムを引き出しました。彼はまだこれを引き出しました…あなたはそれを何と呼びますか?彼らがイースターの朝に降りて、牧師が彼らに「メリークリスマス」を望んでいるとき、そこにあったものは何でも奉献奉仕をします。「クリスマスの時期まで彼らに会わないでください」と彼は言いました。それは…ああ、確認します—確認礼拝。私が言おうとしていることです。それらを降ろして確認し、最初の交わりを与えて確認します。確認するようなことはありません。聖書の中にあるときに聖書で言及されている唯一の確認は、神が神の言葉をしるしと奇跡を確認したときです。それは確認であり、ルター派の教会に属していることの確認ではなく、神があなたの内にある御言葉を確認しているのです。「そして、主は…彼らと一緒に働きました。」マルコ16章、「しるしが従うことによってみことばを確認しました。」それがペンテコステ(聖霊降臨)教会の確認です。それが確認です…神は、教会で奇跡を起こし、異言で話し、異言を解釈し、彼らが最初にしたのと同じことをする神として、自分が生きていることを確認します。

83 私はあなたを疲れさせていますか?[会衆は「いいえ」と答えます。—編集]分かりました。さて、気づいてください、彼らは聖霊のリバイバルを取り戻しませんでした。彼らは新しい教会時代を取り戻しました。彼らは奪われたものを持ち帰りました。プロテスタントの階層を作るために、ローマの階層から1つを脱出しました。彼らがしたのはそれだけです。区別から火の中に飛び込んだ、ね。それ—その通りです。その通りです。

イザベルはただ娘を産むだけです。そして今、私がこれを言っているだけではないと思います。賢く行動するために、聖書がそう言っているのだから、私はこれを言っています!聖書は黙示録17章で、「彼女は淫婦でした」と述べています。イエスはここで、「イザベルがそうであったように、彼女もそうなるでしょう」と言われました。そして彼女は、汚染されていない国である汚染された娘たちを出しました。さて、それはまさにプロテスタントが真の神の霊にしたことであり、それは物事を汚染し、それを別の組織に戻しました。それを、もし御心であれば、日曜日の朝に、彼らが獣にイメージを作り、その獣がローマであったことを示したいと思います。そして、彼らはそのような像を作りました。それは何でしたか?組織!ああ、それが人々の心に浸透することを願っています。

84 そして、なぜ私が一生組織とこれほど激しく戦ってきたのか不思議に思うでしょう。自分自身も知りませんでした。しかし、それは私の中で何かが叫んでいたのです。変えようがない。私はいつも疑問に思っていました、なぜ私はいつも女性についてそんなにも語っていたのか?分かりますか?私の人生を通して。理由はないのですが…つまり…本物の女性を意味するものではありません。私はこれらが、あなたが知っているように、道徳的な繊維がそれらとすべてから壊れたと思われることを意味します。あなたは知っています。それは私が…何か私の中にあるようなものです。

私が小さな、ちっぽけな、少年だったとき、私は彼らに女性が道にやって来るのを見ました、そして彼らの…彼らの夫が働いていたことを知っていて、彼らは誰かと一緒に酔っていました。道路の脇で、彼らは彼らを道路の上下に歩き、家に帰るのに十分なほど冷静になり、夫の夕食を調理しました。私は彼らがそれらを通過するためのきれいな弾丸の価値がないと言いました。そうです。私はそのようなことをする彼らに動物以下であると言いましたそして私は…私が17歳、18歳のとき、通りの反対側を歩いている少女をみて「あの臭い毒蛇」と言いました。分かりますか?そして、私は本当に嫌いだっただけで、私が心の中で神を受け取ったとき、神は彼がそこにいくつかの宝石を持っていること、彼はいくつかの本物の女性を持っていることを私に知らせました。彼ら全員がそのように自分自身を汚すわけではありません。神に感謝します。

85 私がアフリカに行ったとき、スイスに行ったとき、そしてローマにいたとき、私はこの質問をよく聞かれます。「ブラナム兄弟、みなさんにはまともな女性がいませんか?アメリカ?すべての歌がここにやって来ます、あなたがた女性には何か汚いものがあります。」

私は言いました「それはアメリカ人ですしかし、そこには別の王国が存在しました。それが神の王国です。彼らは中核をなす女性です。」彼らはそうです!

86 聖書は、預言者たちの中で、こう言っています…それはイザヤの第5章についてだったと思いますが、よくわかりません。その第5章か第6章にあるでしょう。「幸いなるかなシオンの娘は、その日にそれらすべてのものから逃れることが出来る。」と話しているのです。彼女がどのように通りを歩いたか。彼女はストッキングを転がしていました、彼女は歩きながらみじん切りにしました。そのようにひねり、それが彼女がすること。彼らが今しているのとまったく同じように、完璧に。男のような衣服を身に着けることそれは神にとって忌まわしいことです。

87 私はしばらく前に宗教団体を見ました…彼らが毎晩ある種の小さな爆発を起こし、これらの女性は皆これらのニッカーボウと一緒にきました…または、または何ですか、またはそれらをあなたがそれらと呼ぶものは何ですか？ショートパンツではなく、他のもの。ええ、彼らはペダルプッシャーです。またはかれらそこにあるもの。すべて…ペダルを踏む必要があります。兄弟、それはその幅についてのボードです。そうです。頭は…から来ています歩行者、それは「あなたの足元に」あり、まさにそれが彼らが必要としているものです。そうです。

しかし、ああ、あなたは「まあ、今、私はそれがスカートよりも女性がそれを着る方がまともだと思います」と言います。

神は言われました、「女性がそのような衣服を着るのは彼の目には忌まわしいことです…」そして、女性が男性のように髪を切ると…神は女性が女性に見え、女性としての服を着て、女性のように振る舞うことを望んでいます。

88 そして、彼は大きな大きなサイドバーンを持った男がこのようにぶら下がって、そしてそのように彼の頭の後ろにアヒルがいるようなことを望んでいません。彼は彼が男のように見えることを望んでいます。はい。何と、彼らは彼らがどちらの性別に属しているかほとんど分からなくなるまでとても女性のような服装をしています。それは—それは哀れなことです、これらのビート族と私たちが今日持っているすべてのものです。私たちが終わりの時に生きているのも不思議ではありません。この世界では、神が怒りを注ぎ、彼女を焼き尽くす以外に何も残っていません。それだけです。正義と聖なる神は他に何もできませんでした。

彼らはイエス・キリストの血を拒絶したのでした！彼らは自分自身を独断しました！彼らは組織に入ったのです！そして、昔の…何人かの昔の聖なる父と首輪をつけた…独身者が立ち上がって、「私の祝福された子供たち」と彼らに言いました。それは雌豚がそれを言っているにすぎないことを意味します。

今夜私たちが必要としているのは、聖書に戻ることと、聖霊、兄弟、そして復活したキリストの力が教会の働きのしるしと不思議と奇跡にやって来ることです。アーメン！それが福音です。はい。

89 生み出された…そう…はい、そうですそうだったのです。リバイバルはそこでかなり良いことをしました、そのリバイバル。しかし、それは聖霊を生み出しませんでした。彼らはこのラオデキアの時代、ペンテコステの時代までそれをもたらしませんでした。しかし、それは1つのことをしました。このリバイバルは彼が言ったいくつかのことをしました、「今それを死なせないで、強化して、それに加え続けなさい」。分かりますか？

それは再び人々に無料の聖書をもたらしました。ルター派の時代は無料の聖書を生み出しました。彼らは印刷機を作り、世界に聖書を与え始めました。神はそのためにルター派を祝福します！はい。彼らは聖書を再び信徒の手に戻しました。ただの司祭だけでした。それを見る必要さえありませんでした。それは教皇が言ったことであり、彼は神だったからです。だから彼が何を言っても、それはそれを行いました。

90 だから今、彼らが望んでいたルター派のリバイバルは「強化」するためのものでした。今、あなたは聖書を手に入れました、今それを読んでください！信じて！棚に置いてはいけません。「まあ、聖書を手に入れました」と言ってください。それはあなたに何の役にも立たないでしょう。今日、ペンテコステにはルター派が多すぎて、聖書を置いて、他の誰かがそれについて言っていることを取り上げています。兄弟よ、みことばを読んでください！「聖書を調べてください。わたしを証しているのです」とイエスは言われました。「彼らの中にあなたは永遠の命があると思います。」それがやるべきことです。みことばを読んでください！

91 さて、彼はただ「それを握ってください、…しないでください。それを滑らせないでください」と言いました。そして、彼が彼らに握って欲しかったもう一つのことは、彼らには少しの力が残っていましたが、それは…ルター派のリバイバル、それが2番目にしたこと、それは義化の教義を齎しました。カトリック教徒は義化をしません。それがカトリック教会です。

その司祭のように、彼らはしばらく前に彼をここで放映しなければなりません。彼は、「カトリック教会以外に救いはありません」と言いました。救いはキリストにあります。カトリック教会でも、プロテスタント教会でもありません。それはキリスト、救いの中にあります。しかし、カトリックは信じています…彼らは聖書が何を言っているかを気にしません。それは教会が言うことです。分かりますか？彼らと話す方法がないので、彼らと話すことはできません。彼らは気にしません。彼らは…彼らは彼らのカテキズム、そのようなことについてあなたに話します。しかし、あなたは聖書に來ます、彼らはただそれを捨てます、「それは教会が言っていることです」。

92 しかし、イエスは、まさにこのことにおいて、イエスご自身が、「もし誰かが何かを取り去ったり、それに何かを加えたりするなら、彼は命の書から自分の部分を取り去ることになるでしょう」と言われました。ことになるイエスは言われました、「あらゆる人を偽りとしても、神を真実なものとしなさい。天地は滅びても、わたしの言葉は決して滅びることはない。」そうですか？ああ、そうです、兄弟。

私は神の言葉を信じています！そうです。そして、神がそこで語られているその言葉だけでなく、私は天の父にその言葉を確認するために聖霊を与えて、キリストを私の中に住まわせるように頼みました。彼の恵みが私にそれを与えてくれたので、私がそれに値するからではなく、私が永遠の命を得たことを私が知っていること。それが岩です。「この岩の上に私の教会を建てます」と彼は言いました。

93 よし、義化。大丈夫。それは、彼らが死なせてはならない何かをすでにもたらした後、つまり、彼らは再び聖書を手にしたということでした。ルター派はそれをしました。そしてもう一つ、彼らは「信仰による義化」の教義を得ました。それがルターが教えたものです、誰もがそれが彼の教義であったことを知っています。義化…それがどれほど完璧かわかりませんか？それから、聖化されたウェズリー、そして聖霊のバプテスマを受けたペンテコステがやって来ます。同様に完璧に。今私は…

94 「あなたはいくつかのことを持っています、今それらを握ってください、そしてそれらを死なせないでください。あなたがそれを握らなければ、私は泥棒のようにすぐに来て、あなたは再び宗派に戻るでしょう。」そして、それは彼らがしたことであり、まさにその通りでした。「あなたは再びニコライ宗に戻ってきました。なぜなら、あなたはすぐに宗派に戻るからです。しっかりと握って！その聖書を読み続け、義化を続け、そして押し続けなさい。」しかし、そこから少し残っているものがあります。すこしの残党。(ラムネント)

その後、先着が来た、ルター。そしてツヴィングリが来る。そして、ダウンすると、カルバン。ウェズリーに至るまで続きます。しかし、そこから聖化を教えた小さな残党が出てきました。そして、聖化から少しの残骸が聖霊に入りました。ほら、あの少しの残党がずっとそこにあり、それを生かし続けているのです。大丈夫です。

95 しかし、第三に、彼らは宗派や偽のバプテスマなど、異教の形の教義の多くを齎しました。さて、彼らはそのように振りかけるなどして、父、子、聖霊が出てきます。彼らはカテキズムをもたらししました。本当に…本当に彼らはその名前と…イエスがここで言われた「あなたは生きているという名前を持っているが死んでいる」と一致していました。その通りです。大丈夫です。

96 第四に、改革が彼らの磨かれた遺物や儀式などの多くを一掃したのは事実ですが、それは教会と改革をもたらず回復に失敗し、その後のしるしによって完全な福音の教えを回復することができませんでした。ルター派の教会にはそれがありませんでした。彼らはそれを持っていませんでした。そして彼らはウェズリーの時代にはそれを持っていませんでした。彼らはこのラオデキア時代の終わりにそれを失っただけでした。

さて、それに入ると、聖書に戻って、彼らがそれをどのように約束したかを正確に示します。彼らは持っていませんでした…聖霊のリバイバルを回復させませんでした。

97 彼らは偶像から離れました。そして彼らは偶像から離れました、それは本当です。彼らは偶像を教会から降ろしました：マリアとヨセフ、そしてペテロとパウロ、そして彼ら全員。彼らは偶像から離れましたが、復活したキリストには向きませんでした。ルターは彼らを偶像から変えましたが、彼ら自身を単なる別の組織(最初のようなイメージ)にし、宗派によってそれを超えようとするために、より政治的または宗派または組織のようになりました。

そして今、彼らはまだ戦っています。メソジストはまだ…すべてのバプテストがメソジストになりたいと思っています。そして、すべてのルター派は、すべてのバプテストとメソジストがルター派であることを望んでいます。ペンテコステ派は、すべてのバプテスト、ルター派、その他すべてがペンテコステ派であることを望んでいます。ほら、あなたは自分の宗派に追加し続けるだけです。しかし、それはそもそも神のプログラムではありません。神の回復のためのプログラムは、最初からあったものを取り戻すことでした。

98 見て下さい！それを復活させてください！この本が床に落ちた場合、今度は別の本を取り、その場所に置くことは回復ではなく、復活です。あなたは同じものを持ってくる必要があります。アーメン。ですから、もし教会が暗黒時代を通して死んで、ここに戻って完全に異教に戻ったならば、回復、…それは改革するための改革です。しかし、改革され、生まれ変わることは、2つの異なることです。分かりますか？彼らは改革、改革すること、多くの偶像からの脱出などを取り戻しましたが、聖霊を教会に戻すことは決してありませんでした。ああ、主の御名に幸いあれ！兄弟、姉妹、あなたはそれを見ることが出来ますか？彼らは聖霊を決して持ち帰りませんでした。なぜなら、真の福音の光を本当にもたらずものは…今すぐ帽子をかぶってください。真の福

音の光をもたらすのは、ここにいる教会の御使いなのです。さて、私たちはその日曜日に分かるでしょう。

99 さて、彼らは光とクリスチャンの光の上に灯りがともされるでしょうしかし、全員がその組織に戻ります。しかし、彼女に反対する人が来るでしょう。はい、そうなんです。そして、私がこの説教壇に立っているのと同じくらい確実に、彼はそこからラムネを引っ張り出すのです。そうです。そして、彼はまっすぐ最初に戻ります。そして、私は旧約聖書と新約聖書から聖書を取り出し、彼がそれをするをあなたに証明します、ラオデキア教会の御使い、そうです、元の場所にまっすぐ戻って、ここでもう一度このことを復活させてください。そして、復活はこの日にここに来るでしょう。そうです。

100 しかし、ルターは逃げ出した教会を引っ張り出しました。逃げ出したもの、一步、聖化…義化。逃げ出した者、彼は異教から片足を得ました。大丈夫です。次の時は両足が必要になります。それだけです。

ちょうど…のように聖書の中に、神殿の裏から水が出ていることに気づきましたか？そして彼は膝まで水を見たと言った。次に、彼の腰まで水をまきます。そして次の時、それは彼の頭を越えました。しかし、彼が頭を越えたとき、彼は泳げる場所に行かなければなりません。ほら、彼は泳がなければなりません。

101 ですから、私たちは今、泳ぐか溺れるかのどちらかの場所に入っています。それだけです。それはあなたを溺死させ、あなたを完全に逃げるか、あなたを連れて行きます。だから、泳いだり溺れたりします！ハレルヤ！ああ、私は聖霊がとても嬉しいのです！あなたではないですか？

私もそのうちの一人だと言えるのでとてもうれしいです。

私は彼らの一人です、…(彼らは何ですか？これ、あれまたは、あれまたはあれではありません。)

…私が彼らの一人であると言えることがとても嬉しいです、ハレルヤ。

彼らの内の一人、彼らの内の一人、

私もその一人だと言えることがとてもうれしいです。

いい音ではないですか？聞く：

彼らは上の部屋に集まった、  
皆が彼の名によって祈っています、  
彼らは聖霊でバプテスマを受けました、  
そして礼拝のため奉仕のための力が来ました。

さて、彼がその時代に彼らのためにしたこと  
彼はあなたのために同じことをするでしょう、  
私もその一人だと言えるのがとてもうれしいです。

あー、彼らの内の一人、私は彼の内の一人です。  
ハレルヤ、私もその一人だと言えるのがとてもうれしいです。

彼らの内の一人、彼らの内の一人、  
私もその一人だと言えるのがとてもうれしいです。

彼らは神学校に行きますか？いいえ。自分の名前すら書けない人もいます。そうなのです。ペテロはできませんでした。聖書は彼が無知で無学な人であると言っていました、彼とヨハネ。しかし、彼らはイエスと一緒にいたことを知っていたので、彼らに注意を払わなければなりません。

これらの人々は(教育を受けて)なることを学ばないかもしれませんが、  
または、世俗的な名声を誇っています(「ああ、神に幸あれ、私はあれこれをたくさん得ました。」)、

彼らはすべてペンテコストを受け取りました、  
イエスの御名によってバプテスマを受けました。  
そして、彼らは今、遠くも広くも言っています、  
彼の力はまだ同じです、  
私もその一人だと言えるのがとてもうれしいです。

ああ、彼らの内の一人、彼らの内の一人、  
私は彼らの一人であると言えるのがとてもうれしいです。

彼らの内の一人、彼らの内の一人、

私もその一人だと言えるのがとてもうれしいです。

102 嬉しくないですか？彼らの一人であることがとても嬉しいです。私は私が知っている何よりもむしろ彼ら

の一人になりたいです。ああ、私は米国の大統領になったり、世界中の王になったりするよりも、そのうちの1人になりたいです。私は…主イエスがここに降りてきたなら、こう言います。「私はあなたを20歳に戻し、あなたを全世界の王である監督とし、この地球上に1万年の命を与えます。20歳；病気の日や心痛は決してありません。すべてが喜びであり、すべてであり、全地球の王であり、1万年生きることです。それとも、あなたはむしろ彼らの一人になりたいので、あなたがしているようにただ苦労しなければなりませんか？」

103 「私は彼らの一人だと言えるのがとてもうれしいです！」と言います。1万年後、それでは何ですか？しかし、これは永遠です。どの様に来たんだ、兄弟？ああ、それは血を通して来ました。そうです。それは長い道のりを歩んできました、そしてそれは神が肉体にされて私たちの間に住まわれることによって来ます：

ずっと昔の馬小屋で、私はそれが本当にそうだったと知っています、  
一人の赤ちゃんが人を罪から救うために生まれました。  
ヨハネは岸で彼を見ました、永遠の子羊、  
ああ、キリスト、カルバリーで十字架につけられた者。  
ああ、私はガリラヤ出身、ガリラヤ出身のあの男を愛しているのです、  
彼は私のためにとても多くのことをしてくれました。  
彼は私のすべての罪を赦し、聖霊をその中に置きました。  
ああ、私は愛しています、私はガリラヤのあの男を愛しているのです。  
井戸端にいた女性、彼は彼女のすべての罪が告げました(彼は昨日も今日もそしていつまでも変わらないのです)。  
そして、彼女がその時にどのように5人の夫を持っていたか。  
彼女はあらゆる罪を赦され、深い平安がその中に置かれていました。  
彼女は「ガリラヤからのこの男に会いに来てください！」と叫びました。  
ああ、私はガリラヤ出身、ガリラヤ出身のあの男を愛しています、  
彼は私のためにとても多くのことをしてくれたからです。  
彼は私のすべての罪を赦し、聖霊をその中に置きました。  
ああ、私は愛しています、私はガリラヤ出身のその人を愛しています。  
ある日、ある取税人が神殿に祈りに行きました、  
彼は「主よ、私を憐れんでください」と叫びました。  
彼はすべての罪を赦され、深い平安が内に入ってきました。  
彼は「ガリラヤからのこの男に会いに来て下さい」と言いました。

私はそれが好きです。しませんか？

足の不自由な人を歩かせ、愚かな人に話させ、  
その力は海に愛を込めて語られました。  
そして、盲人が見せるようにしてもらえました、それは神にしかできないことを知っています  
ガリラヤから来たあの男の憐れみ。

私と一緒に歌ってください：

ああ、私はガリラヤの、ガリラヤのその人を愛しています、  
彼は私のためにとても多くのことをしてくれたからです。  
彼は私の罪をすべて赦し、聖霊をその中に置いてくれました。  
ああ、私は愛しています、私はそのガリラヤの男を愛しています。

104 あなたはそれを愛していませんか？ああ、何と！この良い、聖霊の福音、ああ、私がそれをどれ程愛しているか。私は心から彼を愛しています。そして、私は今夜とてもうれしいので、彼らと一緒に数えられそして、私たちは兄弟姉妹として一緒にいます。バプテスト派、メソジスト派、長老派…カトリック、長老派、それ以上に、神は私たちをあらゆる人生の歩みから連れ出し、ここに私たちをこの聖霊の偉大な交わりに連れて来られました。どの宗派にも属していない、それは彼らが何をするか次第ですが、私たちは神秘的な御国にいるのです。私たちは聖霊によってイエス・キリストの神秘的な体にバプテスマを受けています。誰ですか？メソジスト派、バプテスト派、長老派、そして誰でも彼を来させてください。

イエスは言われました、「父がわたしに与えて下さる者は皆、わたしに来るであろう。そして、わたしに来る者を決して拒みはしない。そして私は彼らを終わりの時に再び引き上げるであろう。」ああ、素晴らしい！私たちはこの祭壇で古い歌を歌っていました。私たちがそれを歌えるかどうかわからない、「余裕の部屋、はい、部屋があります、私のために噴水に部屋があります。」あなたは彼らにそのような古い歌が好きですか？

誰か、それを始める方法を知っている誰かにキーをあげてください。私たちのピアニストはどこにいますか？彼女はここにいますか？それとも、テディ兄弟またはここにいる人たちの内の誰かですか？彼ら？ああ困った、私には彼がどこにも見当たりません。

余裕の場所、部屋、はい、部屋があります、  
噴水にはあなたのための部屋があります。  
部屋、部屋、はい、部屋があります、  
噴水にはあなたのための部屋があります。

105 あなたはそれらの古い歌が好きですか？そして私もこれが好きです：

私の救い主が死んだ十字架で降りて、  
罪からの清めのためにそこに私は泣きました。  
ああ、私の心には血が塗られていました。  
彼の名に栄光を！  
彼の名に栄光を！彼の尊い名！  
ああ、栄光を…（今、ただ目を閉じて歌いましょう。）  
ああ、私の心には血が塗られていました。  
彼の名に栄光を！  
私は罪からとても素晴らしく救われています、  
イエスはとても優しく内にとどまります、  
彼が私を連れて行った十字架にありました。  
彼の名に栄光を！  
彼の名に栄光を！その尊い名！  
彼の名に栄光を！尊い名！  
私の心には血が塗られていました。  
彼の名に栄光を！

さて、この次の節を歌っている間、あなたの前、後ろ、あなたの側の誰かと握手してください。

さあ、とても豊かで甘いこの泉に来てください。  
あなたのかawaiiそうな魂を救い主の足元に投げ捨てなさい。  
ああ、今日突入して、完成させてください。  
彼の名に栄光を！  
彼の名に栄光を！その尊い名！  
彼の尊い名に栄光を！  
私の心には血が塗られていました。  
彼の名に栄光を！

ああ、それを愛しています。しませんか？

彼の名に栄光を！尊い名！  
彼の名に栄光を！  
私の心には血が塗られていました。  
彼の名に栄光を！

ああ、何とも！とても嬉しいです。あなたは嬉しくないですか？とても豊かで甘いこの泉に来ることができてとてもうれしいので、私のかawaiiそうな魂を救い主の足元にひれ伏すのです。

106 ある日、18歳くらいの男の子が主から逃げ出した時のことを覚えています。私は西に出て行きたかった…私の父はライダーでした、そして私は外に出て馬を壊したかったのです。私の心の中にある何かが飢えているだけです。ああ、言います！

私はバプテストの説教者のところに行きました、彼は言いました、「立ち上がって、「イエスは神の子です」とだけ言ってください、私たちはあなたの名前を本に載せます。」それは私を満足させませんでした。

どこに行っても誰か…セブンスデーアドベンティストは、立派な男、パーカー兄弟、素敵な兄弟に会いに行きました。彼は「ビリー、来て主の安息日を受け入れなさい」と言いました。（私は今も持っています。）しかし、彼は「安息日」と言いました。そして、私は「ああ、何という事、それはまだそれをしない」と思いました。なるほど。

107 私は西に出て、思った…その夜そこに戻ったので、私たちはまとめをしていました。そして、ご存知のように、サドルとキャンプバッグを外してレイアウトし、サドルを枕に使用しました。そして、私はその夜、古い松の木の下に横たわっていました。そして、私はデイウォッチをしていたので、夜の男の子たちは牛を降ろしに出かけていました。そして、テキサス出身の「スリム」と呼ばれる老人がいました。彼はそこにギターを持っていて、彼が演奏していました：

彼の名に栄光を！

そこにいた別の男が、一枚の紙が付いた櫛を持っていて、それを吹き飛ばしていました。[ブラナム兄弟が口ずさむ、彼の名に栄光—編集]彼らは他の歌やカウボーイのバラードを歌っていて、それをダウン・アット・ザ・クロスで歌うようになりました。

何と！私はひっくり返して、このように頭に毛布をかぶせました。振り返ってみると、星が木々や山の頂上近くにぶら下がっているように見えました。彼らの松のその古い永遠のささやき、私は彼が「アダム、あなたはどこにいるの？」と叫ぶのを聞くことができました。

108 その約3週間後、私は街に下り、男の子たちはみんな酔ってしまい、飲みませんでした。とにかく、私はそれらをすべて家に持ち帰り、車に積み上げる必要があります。そして、彼らはそこに出て、お互いのつま先や他のすべてを撃ちます、そして安全であるために危険です。そこを通過して直線を引き、お互いに5ドル賭けて、彼らはそれを歩くことができました、そして彼らはそのようにその歩道を歩くことができませんでした。そして、それは彼らが彼らのお金を得た後、彼ら全員が冷静になるまでのやり方でした。

そして、私はそこにいて、彼らは皆飲んでいました、私は離れて行き、降りました。「何と、何と！」と思いました。約35年前、または35年前だと思いますが、35年前です。そして、私は離れてそこに着きました。フェニックスは当時小さな場所でした、私たちはそのウィツケンブルグから来ました。私はそこに着きました、そして、小さなスペイン人の女の子がそこをめぐって来ました。そして私は頭の後ろにこの大きな帽子をかぶってそこに立っていました。彼女は通りかかってこの小さなハンカチを落としました。私は「ねえ、あなたはハンカチを落としました」と言いました。私は興味がありませんでした。

109 その道で小さな音が聞こえて、そこへ行きました。そして、そこから転向した老人がいて、屋台をバッキングし、顔全体にあざけりがあり、涙が頬を伝って、ギターを弾き、歌っていました。

彼の名に栄光を！

ああ、何と素晴らしい！涙が彼の顔に流れ落ち、彼は立ち止まり、「兄弟よ、あなたはこの素晴らしいキリストを受け入れるまで、それが何であるかを知りません」と言いました。

彼の名に栄光を！

そして、私はその大きな帽子を下ろして、私は去りました。ああ、凄い！あなたは彼から隠れることはできません。あなたはただ出て来て彼を告白したほうがよいでしょう。ああ、彼は素晴らしいです！はい、彼はそうです。

私は罪からとても素晴らしく救われています、  
イエスはとても優しく内にとどまります(内にとどまります)

彼が私を連れて行った十字架にありました。

彼の名に栄光を！

彼の名に栄光を！ 彼の名前！

彼の名に栄光を！

ああ、私の心には血が塗られていました。

彼の名に栄光を！

ああ、とても豊かで甘いこの噴水に来てください。

ただあなたのかわいそうな魂を救い主の足元にひれ伏すのです。

ああ、今日突入して、完成させてください。

栄光に…

さあ、頭を下げて、手を挙げましょう。

彼の名に栄光を！(栄光、栄光！)(神よ。)…尊い名！私の心には血が塗られていました。

彼の名に栄光を！

110 神に栄光を!立ち上がってみましょう。ああ、ちょっと待って。ただ、待って…[ある姉妹が別の言葉で話します。兄弟が解釈を与える一編集]はい、主よ。

さて、それが何であるかを知らない人がいるとしたら、それは聖霊が話すペンテコストです。イエスは言われました、「全世界に出て行って、福音を宣べ伝えなさい。これらのしるしは信じる者に従う。彼らは新しい言葉で話すでしょう。病人に手を置くと、彼らは癒され回復することでしょう。」彼が話すこれらすべてのことは、実現するでしょう。

ああ、とてもうれしいです。聖霊が来るのを見て、その御言葉を確認しますか?光を当てて、それを取って、疑わないでください。それを受け取るだけで、彼は子供の頃にあなたに対処し、あなたをすぐに連れて来てくれます。それをするのは聖霊の甘さがあるのではないですか?私たちに聖霊が。

聖書のある時、彼らは物事がどちらの方向に向かっているのか、敵が来ているのかを知らず、聖霊がそのような人に降りかかり、正確にどこに行くべきかを彼らに告げたのを覚えています。そして彼らはそこに行きました、そして神は他の軍隊を混乱させて彼らをルーティングしました。そうです。

ああ、私たちはまだ聖書の時代に生きています!しませんか?アーメン。常に、聖霊がそこにいる限り。

111 ああ、私たちが歌う間は立っていきましょう:

イエスの名前を…と一緒に取ってください(メッセージを覚えておいてください)。

悲しみと悲哀の子。

それはあなたに喜びと慰めを与えるでしょう、

どこにでも持っていきましょう。

尊い名、尊い名、

おどれほど優しいのか!

地の希望、天の喜び。

尊い名、その尊い名!

なんて優しい!

地の希望、天の喜び。

イエスの名をあなたと一緒に持って行ってください、

すべてのわなからの盾として;

あなたの周りの誘惑が集まる時、

祈りの中でその聖なる聖名を呼吸してください。(神を賛美します!)

尊い名、

なんて優しい!

地の希望、天の喜び。

尊い名、尊い名、オーなんて優しい!!

地の希望、天の喜び。

112 その節を聞いてください:

イエスの名をあなたと一緒に持って行ってください、

すべてのわなからの盾として;

あなたの周りの誘惑が集まる時、

祈りの中でその聖なる御名を呼吸してください。

ああ、もう一度歌いましょう:

イエスの名をあなたと一緒に持って行ってください、

すべてのわなからの盾として;

あなたの周りの誘惑が集まる時、

祈りの中でその聖なる御名を呼吸してください。

さあ、頭を下げましょう。

尊い名、尊い名、オーなんて優しい!!

地の希望、天の喜び。

尊い名、オーなんて優しい、なんて優しい!地の希望、天の喜び。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7